

# 供給システム

313913P

JA

中高粘度シーラ剤と接着剤の非加熱バルク供給用一般目的では使用しないでください。

## L20c 2 インチシングルポスト昇降機

20 リットル (5 ガロン) サイズ  
0.7 MPa (7 bar, 100 psi) 最大エアインレット圧

## S20 3 インチシングルポスト

20 リットル (5 ガロン) サイズ  
0.9 MPa (9 bar, 125 psi) 最大エアインレット圧

## D60 3 インチデュアルポスト

60 リットル (16 ガロン)、  
30 リットル (8 ガロン)、  
20 リットル (5 ガロン) サイズ  
1.0 MPa (10 bar, 150 psi) 最大エアインレット圧

## D200 3 インチ デュアルポスト

60 リットル (16 ガロン)、  
30 リットル (8 ガロン)、  
20 リットル (5 ガロン) サイズ  
1.0 MPa (10 bar, 150 psi) 最大エアインレット圧

## D200S 6.5 インチデュアルポスト

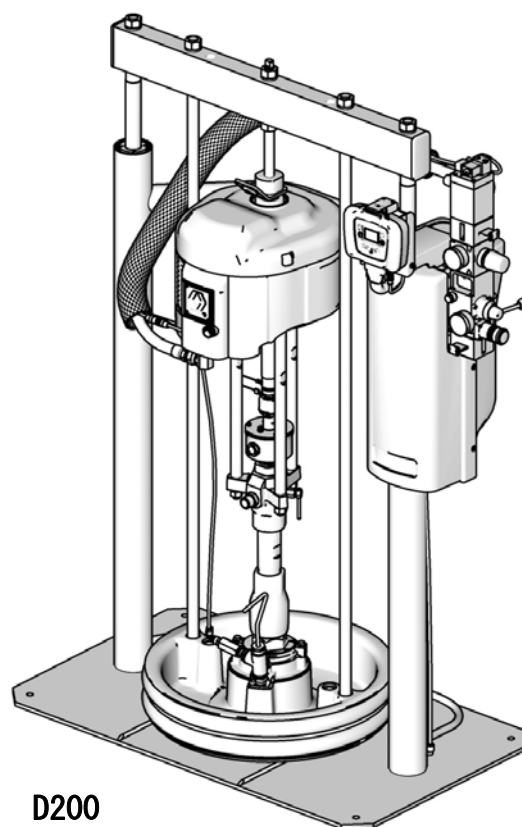
55 ガロン (200 リットル)、30 ガロン  
(115 リットル) サイズ  
0.9 MPa (9 bar, 125 psi) 最大エアインレット圧



### 重要な安全注意

本取扱説明書のすべての警告と説明をお読みください。説明書は保管してください。

モデル情報については 6 ページを参照してください。



**D200**  
**モデル CM14BA**

Graco のコントロールアーキテクチャ電子構成部品は、Intertek のリスト製品の登録簿に含まれています。

ti10429a

# 目次

関連する説明書	3	L20c 供給システム	
警告	4	操作説明のポイント	39
モデル	6	ラムの始動および調整	39
構成部品の図	10	ポンプの始動および調整	40
D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチデュアルポ スト	10	ドラムの変更	40
S20 3 インチシングルポストおよび D60 3 インチ デュアルポスト	11	技術データ	41
L20c 2 インチ昇降機	13	Graco Standard Warranty	44
L20c 2 インチ エアコントロール	14	Graco Information	44
設置	15		
一般情報	15	注： 37-40 ページに記載されている D200s、D200、 D60、S20 および L20c 操作クイックガイドは取り外せ ます。	
場所	15		
接地	15		
機械的セットアップ	16		
遠隔 DataTrak を電源につなぎます。	16		
ドラム低 / 空センサーの接続と調整	17		
光タワーアクセサリ	17		
ドラム止めの接続	18		
供給システムの操作	19		
圧力開放	19		
装置使用前の洗浄	19		
ラムの始動および調整	19		
ポンプの始動および調整	21		
ドラムの変更	21		
ポンプのシャットダウンと手入れ	22		
スロートシールの交換	22		
遠隔 DataTrak の取り付け	23		
遠隔 DataTrak のコントロールとインジケータ	24		
遠隔 DataTrak の操作	25		
スタートアップ	25		
運転モード	25		
プライムモード	26		
セットアップモード	26		
自己診断モード	29		
寸法	34		
回路図	36		
遠隔 DataTrak、光タワー、ドラム低 / 空センサー	36		
D200S、D200、S20、および D60 供給システム			
操作説明のポイント	37		
ラムの始動および調整	37		
ポンプの始動および調整	38		
ドラムの変更	38		
遠隔 DataTrak の操作	38		





## 関連する説明書

次の取扱説明書は [www.graco.com](http://www.graco.com) でご覧になれます。  
英語版の構成部品取扱説明書：

説明書	説明
313527	供給システム修理 - 部品
313528	タンデム供給システム運転
313529	タンデム供給システム修理 - 部品
312375	Check-Mate® 置換ポンプ説明書 - 部品
312376	Check-Mate® ポンプパッケージ 説明書 - 部品
311827	Dura-Flo™ 置換ポンプ (145cc、180cc、 220cc、290cc) 使用説明書 - 部品説明書
311825	Dura-Flo™ 置換ポンプ (430cc、580cc) 使用説明書 - 部品説明書
311717	炭素鋼置換ポンプ (1000cc) 使用説明書 - 部品説明書
311828	Dura-Flo™ ポンプパッケージ (145cc、 180cc、220cc、290cc) 使用説明書 - 部品説明書
311826	Dura-Flo™ ポンプパッケージ (430cc、 580cc) 使用説明書 - 部品説明書
311833	Two-Ball NXT™ ポンプパッケージ (1000cc) 使用説明書 - 部品説明書
312889	60 cc Check-Mate 置換ポンプ修理部品説 明書
312467	100 cc Check-Mate 置換ポンプ修理部品説 明書
312468	200 cc Check-Mate 置換ポンプ修理部品説 明書
312469	250 cc Check-Mate 置換ポンプ修理部品説 明書
312470	500 cc Check-Mate 置換ポンプ修理部品説 明書
311238	NXT™ エアモーター (Nxxxxx モデル) 取扱説明書 - 部品
312796	NXT™ エアモーター (Mxxxxx モデル) 取扱説明書 - 部品
312374	エアコントロール説明書 - 部品
312491	ポンプ液排出キット
312492	ドラムローラーキット説明書
312493	光タワーキット説明書
406681	プラテンカバーキット
334048	EPDM ホース ワイパー キット
334644	Xtreme® XL NXT™ エアモーターr, 説明書 - 部品






# 警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、メンテナンスと修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告で、危険シンボルは手順特有の危険性を示します。これらの警告を参照してください。追加の、製品固有の警告は、この取扱説明書の本文の中の対応する箇所に記載されています。

 <b>警告</b>	
	<p><b>高圧噴射による皮膚への危険性</b></p> <p>ガン、ホースの漏れ口、または破損した構成部品から噴出する高圧の液体は、皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重大な傷害の原因となります。<b>直ちに外科的処置を受けてください。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガンを人や自分の身体の一部に向けしないでください。</li> <li>・ ディスペンスアウトレットに手や指を近づけないでください。</li> <li>・ 液漏れがあっても、手、体、手袋、布などで止めたり、そらせたりしないでください。</li> <li>・ スプレー噴射を止める際、そして機器の清掃、点検、整備の前には、本取扱説明書の<b>圧力開放</b>に従ってください。</li> </ul>
	<p><b>可動部品の危険性</b></p> <p>可動部品には、指や身体の一部をはさんだり、切断したりする危険性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 可動部品に近づかないでください。</li> <li>・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。</li> <li>・ 加圧中の機器は、警告なしに起動することがあります。機器を確認、移動、整備する前に、本説明書の<b>圧力開放</b>に従ってください。電源または空気の供給接続を外してください。</li> </ul>
	<p><b>火災と爆発の危険性</b></p> <p>作業場で生じる、溶剤や塗料の蒸気のような可燃性の蒸気は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 十分換気された場所でのみ使用してください。</li> <li>・ パイロットバーナー、タバコの火、懐中電灯、およびプラスチック製ドロップクロス（火花が発生する恐れのあるもの）など、すべての着火源は取り除いてください。</li> <li>・ 溶剤、ボロ布、ガソリンなどの不要な物は作業場に置かないでください。</li> <li>・ 引火性の蒸気が充満している場所で、電源プラグの抜き差しや電気スイッチのオン/オフはしないでください。</li> <li>・ 作業場にあるすべての装置を接地してください。<b>接地手順</b>を参照してください。</li> <li>・ 接地したホースだけを使用してください。</li> <li>・ 容器に向けて引金を引く場合には、ガンを接地した金属製ペール缶の側面にしっかりと当ててください。</li> <li>・ 静電気による火花があったり、または感電した場合は、<b>操作を直ちに停止してください。</b>問題を特定し、解決するまでは、機器を使用しないでください。</li> <li>・ 作業場に正常に機能する消火器を置いてください。</li> </ul>

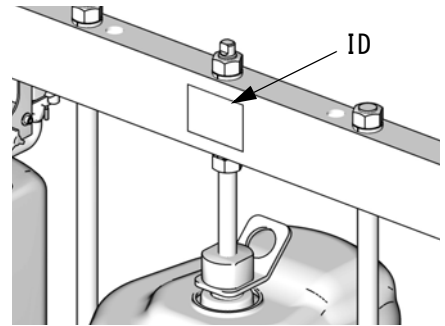



# 警告

	<p><b>装置誤用の危険性</b></p> <p>装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招く可能性がとがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疲労しているとき、薬物を服用した状態、または飲酒状態では装置を操作しないでください。</li> <li>・ システム内で定格が最も低い構成部品の最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての装置説明書の<b>技術データ</b>を参照してください。</li> <li>・ 装置がオンになっている時、または圧力がかかっている時には、作業場を離れないでください。装置を使用しない時には、すべての装置をオフにし、本取扱説明書の<b>圧力開放</b>に従ってください。</li> <li>・ 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、製造元純正の交換部品だけを使用して、速やかに修理または交換してください。</li> <li>・ 装置を改造しないでください。</li> <li>・ 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。</li> <li>・ ホースとケーブルを通路、鋭角のある物体、可動部品、加熱した表面などに近づけないでください。</li> <li>・ ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。</li> <li>・ 子供や動物は作業場から遠ざけてください。</li> <li>・ 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。</li> </ul>
	<p><b>感電の危険性</b></p> <p>装置は接地する必要があります。接地、設置、またはシステムの使用方法が不適切な場合、感電の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装置の修理を行う前にはメイン電源のスイッチをオフにし、電源コードを抜いてください。</li> <li>・ 接地端子付きのコンセントだけを使用してください。</li> <li>・ 延長コードは 3 線のものだけを使用してください。</li> <li>・ 接地線の先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認してください。</li> <li>・ 装置を雨にさらさないでください。室内に保管してください。</li> </ul>
	<p><b>液体飛びはねの危険</b></p> <p>高温または有毒の液体が目または皮膚にはねかかると、重傷を負う可能性があります。飛びはねは、プラテンのブローオフ中に生じる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ドラムからプラテンを取り外すときには、空気圧を最低にしてください。</li> </ul>
	<p><b>有毒な液体または気体の危険性</b></p> <p>有毒な液体や蒸気が目に入った、皮膚に付着した、吸い込んだ、飲み込んだなどの場合には、重傷や死亡に至る危険性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MSDS（材料安全データシート）を参照して、ご使用の液体の危険性について確認してください。</li> <li>・ 有毒な液体は保管用として許可された容器に保管し、廃棄する際は適用される基準に従ってください。</li> <li>・ スプレーまたは機器の清掃時には、必ず不浸透性の手袋を着用してください。</li> <li>・ この装置でイソシアネート系の材料を使用する場合には、本説明書のイソシアネートの条件の部分に記載されている、イソシアネートに関する追加の情報を参照してください。</li> </ul>
	<p><b>作業者の安全保護具</b></p> <p>目のけが、有毒ガスの吸入、火傷、および聴力傷害などの重大な人身事故を避けるため、装置の運転、修理を行う時、または作業場にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。保護具には下記のものが含まれていますが、これらに限りません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護メガネ</li> <li>・ 液体および溶剤メーカーが推奨する作業衣および防毒マスク</li> <li>・ 手袋</li> <li>・ 耳栓</li> </ul>

# モデル

供給システムの 6 桁の部品番号を調べるには、ID プレートをご覧ください。次の表を参照して、6 桁の数字を基に供給システムの構成を確認してください。たとえば、部品番号 **CM14BA** は、Check-Mate 供給システム (CM)、炭素鋼 Check-Mate 100 MaxLife® 置換ポンプ、NXT 2200 エアモーター付き、遠隔 DataTrak (ポンプコード 14) 付き、3 インチデュアルポストラム、統合エアコントロール付き (B)、55 ガロン、非コートプラテン、ネオプレンシール付き (\*) を意味します。



 1-2 桁目が **GD** になっているシステムは、Dura-Flo 供給システムです。以下の表の中には、使用できない構成もあります。どのシステムが使用できるかについては、製品選択ガイドを参照してください。

交換部品の注文については説明書 313527 の部品セクションを参照してください。表の数字は、部品図面およびリストの参照番号に対応していません。

DataTrak および直流 24 V または交流 100-240 V 電源を使用するすべての供給システムは、ETL の承認を受けています。



CM	14	B				A					
1 桁目および 2 桁目	3 桁目および 4 桁目	5 桁目				6 桁目					
		ラムオプション				プラテンおよびシールのオプション					
	ポンプコード	サイズ	スタイル	DataTrak の電圧	エアコントロール	プラテンのサイズ	プラテンのスタイル	プラテンの素材	シールの素材		
CM (供給システム、Check-Mate 置換ポンプ)	(2 桁の Check-Mate ポンプコードは表 1 を参照してください)	1	2 インチ	L20c	電圧なし	エアコントロールパネル	B	20 L (5 ガロン)	F, SW	CS	ニトリル
		2	200 L (55 ガロン)	S20c	電圧なし	INT	C	20 L (5 ガロン)	F, SW	CS	ポリウレタン
GD (供給システム、Dura-Flo 置換ポンプ)	(2 桁の Dura-Flo ポンプコードは表 2 を参照してください)	3	200 L (55 ガロン)	S20	電圧なし	INT	F	20 L (5 ガロン)	F, SW	SST	PTFE
		4	200 L (55 ガロン)	D60	電圧なし	INT	G	20 L (5 ガロン)	F, DW	CS	ニトリル
		5	200 L (55 ガロン)	D200	電圧なし	INT	H	20 L (5 ガロン)	F, DW	CS	ポリウレタン
		6	3 インチ	D200i	電圧なし	2 ボタンインターロック	P	20 L (5 ガロン)	F, SW	CS	PVC
		7	6.5 インチ	D200s	電圧なし	INT	J	30 L (8 ガロン)	F, SW	CS	ニトリル
		8	6.5 インチ	D200si	電圧なし	2 ボタンインターロック	K	30 L (8 ガロン)	F, SW	CS	ポリウレタン
		9	200 L (55 ガロン)	D200	24 VDC	INT	L	30 L (8 ガロン)	F, SW	SST	PTFE
		A	200 L (55 ガロン)	D200i	24 VDC	2 ボタンインターロック	M	30 L (8 ガロン)	F, DW	CS	ニトリル
		B	200 L (55 ガロン)	D200	100-240 VAC	INT	R	30 L (8 ガロン)	F, DW	CS	ポリウレタン
		C	200 L (55 ガロン)	D200i	100-240 VAC	2 ボタンインターロック	S	60 L (16 ガロン)	F, SW	CS	ニトリル
		F	6.5 インチ	D200s	24 VDC	INT	T	60 L (16 ガロン)	F, SW	CS	ポリウレタン
		G	6.5 インチ	D200si	24 VDC	2 ボタンインターロック	U	60 L (16 ガロン)	F, SW	SST	PTFE
		H	6.5 インチ	D200s	100-240 VAC	INT	W	60 L (16 ガロン)	F, DW	CS	ニトリル
		J	6.5 インチ	D200si	100-240 VAC	2 ボタンインターロック	Y	60 L (16 ガロン)	F, DW	CS	ポリウレタン
		L	200 L (55 ガロン)	S20	100-240 VAC	INT	7	115 L (30 ガロン)	D	CS	EPDM
		M	200 L (55 ガロン)	S20	24 VDC	INT	8	200 L (55 ガロン)	DR	PTFE 被覆 AL	EPDM
		R	200 L (55 ガロン)	D60	100-240 VAC	INT	9	200 L (55 ガロン)	DR	PTFE 被覆 AL	EPDM
		T	200 L (55 ガロン)	D60i	100-240 VAC	2 ボタンインターロック	A	200 L (55 ガロン)	DR	PTFE 被覆 AL	ネオプレン
		U	200 L (55 ガロン)	D60	24 VDC	INT	D	200 L (55 ガロン)	DR	PTFE 被覆 AL	EPDM ホース
		W	200 L (55 ガロン)	D60i	24 VDC	2 ボタンインターロック					
		Y	200 L (55 ガロン)	D60i	電圧なし	2 ボタンインターロック					

キー:

S = シングルポストラム

i = 2 ボタンインターロック

F = 平坦

SW = シングルワイパー

C = カート搭載

s = 6.5 インチ

D = D スタイル

DW = ダブルワイパー

D = デュアルポストラム

INT = 統合エアコントロール

DR = デュアル 0 リング

\* 他の使用可能なモデル: 262868. このモデルは CM-11-3-B などの CM-\_\_-3-B モデルと同じですが、8 ページに記載されている他のポンプの代わりに、Check-Mate ポンプ P40DCS (NXT2200/CM 100) を使用します。

表 1: Check-Mate ポンプ識別コード / 部品番号索引

ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 312376 を参照 してください)	ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 312376 を参照 してください)	ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 312376 を参照 してください)	ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 312376 を参照 してください)
<b>NXT 200/CM 60</b>		8K	P38RSM	1B	P63SSS	<b>NXT 6500/CM 250</b>	
4A	P05LCS	81	P38SCS	1C	P63SSM	39	P55LCS
4B	P05LCM	82	P38SCM	<b>NXT 2200/CM 200</b>		3A	P55LCM
4C	P05LSS	83	P38SSS	21	P23LCS	3B	P55RCS
4F	P05LSM	84	P38SSM	22	P23LCM	3C	P55RCM
<b>NXT 400/CM 60</b>		<b>NXT 1800/CM 60</b>		23	P23RCS	3F	P55LSS
6A	P11LCS	9A	P61LCS	24	P23RCM	3G	P55LSM
6B	P11LCM	9B	P61LCM	25	P23LSS	3H	P55RSS
6C	P11LSS	9C	P61LSS	26	P23LSM	3J	P55RSM
6F	P11LSM	9F	P61LSM	27	P23RSS	<b>Xtreme XL/CM 250</b>	
6G	P11RCS	9G	P61RCS	28	P23RSM	3L	P85LCS
6H	P11RCM	9H	P61RCM	<b>NXT 3400/CM 200</b>		3M	P85LCM
6J	P11RSS	9J	P61RSS	29	P36LCS	3R	P85LSS
6K	P11RSM	9K	P61RSM	2A	P36LCM	3S	P85LSM
61	P11SCS	91	P61SCS	2B	P36RCS	<b>NXT 3400/CM 500</b>	
62	P11SCM	92	P61SCM	2C	P36RCM	51	P14LCS
63	P11SSS	93	P61SSS	2F	P36LSS	52	P14LCM
64	P11SSM	94	P61SSM	2G	P36LSM	53	P14RCS
<b>NXT 700/CM 60</b>		<b>NXT 2200/CM 100</b>		2H	P36RSS	54	P14RCM
7A	P20LCS	11	P40LCS	2J	P36RSM	55	P14LSS
7B	P20LCM	12	P40LCM	<b>NXT 6500/CM 200</b>		56	P14LSM
7C	P20LSS	1F	P40LSS	2L	P68LCS	57	P14RSS
7F	P20LSM	1G	P40LSM	2M	P68LCM	58	P14RSM
7G	P20RCS	13	P40RCS	2R	P68RCS	<b>NXT 6500/CM 500</b>	
7H	P20RCM	14	P40RCM	2S	P68RCM	59	P26LCS
7J	P20RSS	1H	P40RSS	2T	P68LSS	5A	P26LCM
7K	P20RSM	1J	P40RSM	2U	P68LSM	5B	P26RCS
71	P20SCS	10	P40SSS	2W	P68RSS	5C	P26RCM
72	P20SCM	1A	P40SSM	2Y	P68RSM	5F	P26LSS
73	P20SSS	19	P40SCS	20	P68SCS	5G	P26LSM
74	P20SSM	<b>NXT 3400/CM 100</b>		<b>NXT 3400/CM 250</b>		5H	P26RSS
<b>NXT 1200/CM 60</b>		15	P63LCS	31	P29LCS	5J	P26RSM
8A	P38LCS	16	P63LCM	32	P29LCM	<b>Xtreme XL/CM 500</b>	
8B	P38LCM	1T	P63LSS	33	P29RCS	5L	P42LCS
8C	P38LSS	1U	P63LSM	34	P29RCM	5M	P42LCM
8F	P38LSM	17	P63RCS	35	P29LSS	5R	P42LSS
8G	P38RCS	18	P63RCM	36	P29LSM	5S	P42LSM
8H	P38RCM	1W	P63RSS	37	P29RSS	<b>ポンプなし</b>	
8J	P38RSS	1Y	P63RSM	38	P29RSM	NN	

ポンプの部品番号を調べるには、説明書 312376 またはポンプの ID プレートを参照してください。



表 2: Dura-Flo ポンプ識別コード / 部品番号索引

ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 311828 を参照 してください)
<b>NXT 2200/DF 145SS</b>	
A1	P31LSS
<b>NXT 3400/DF 145SS</b>	
B1	P46LSS
<b>NXT 3400/DF 180SS</b>	
B5	P41LSS
<b>NXT 3400/DF 220SS</b>	
C1	P30LSS
<b>NXT 6500/DF 220SS</b>	
CA	P57LSS
<b>Xtreme XL/DF 290SS</b>	
DL	P71LSS

ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 311826 を参照 してください)
<b>NXT 3400/DF 430SS</b>	
E5	P15LSS
E6	P15LSM
<b>NXT 6500/DF 430SS</b>	
EF	P32LSS
EG	P32LSM
<b>Xtreme XL/DF 430</b>	
EL	P47LSS
EM	P47LSM
ES	P47LCM
ET	P47LCS
<b>NXT 3400/DF 580SS</b>	
F5	P12LSS
F6	P12LSM

ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 311826 を参照 してください)
<b>NXT 6500/DF 580CS</b>	
F9	P22LCS
<b>NXT 6500/DF 580SS</b>	
FF	P22LSS
FG	P22LSM
<b>Xtreme XL/DF 580CS</b>	
FL	P35LSS
FM	P35LSM
FT	P35LCS

ポンプ コード	ポンプ部品番号 (説明書 311833 を参照 してください)
<b>NXT 6500/DF 1000CS</b>	
G9	P10LCS

# 構成部品の図

## D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチデュアルポスト

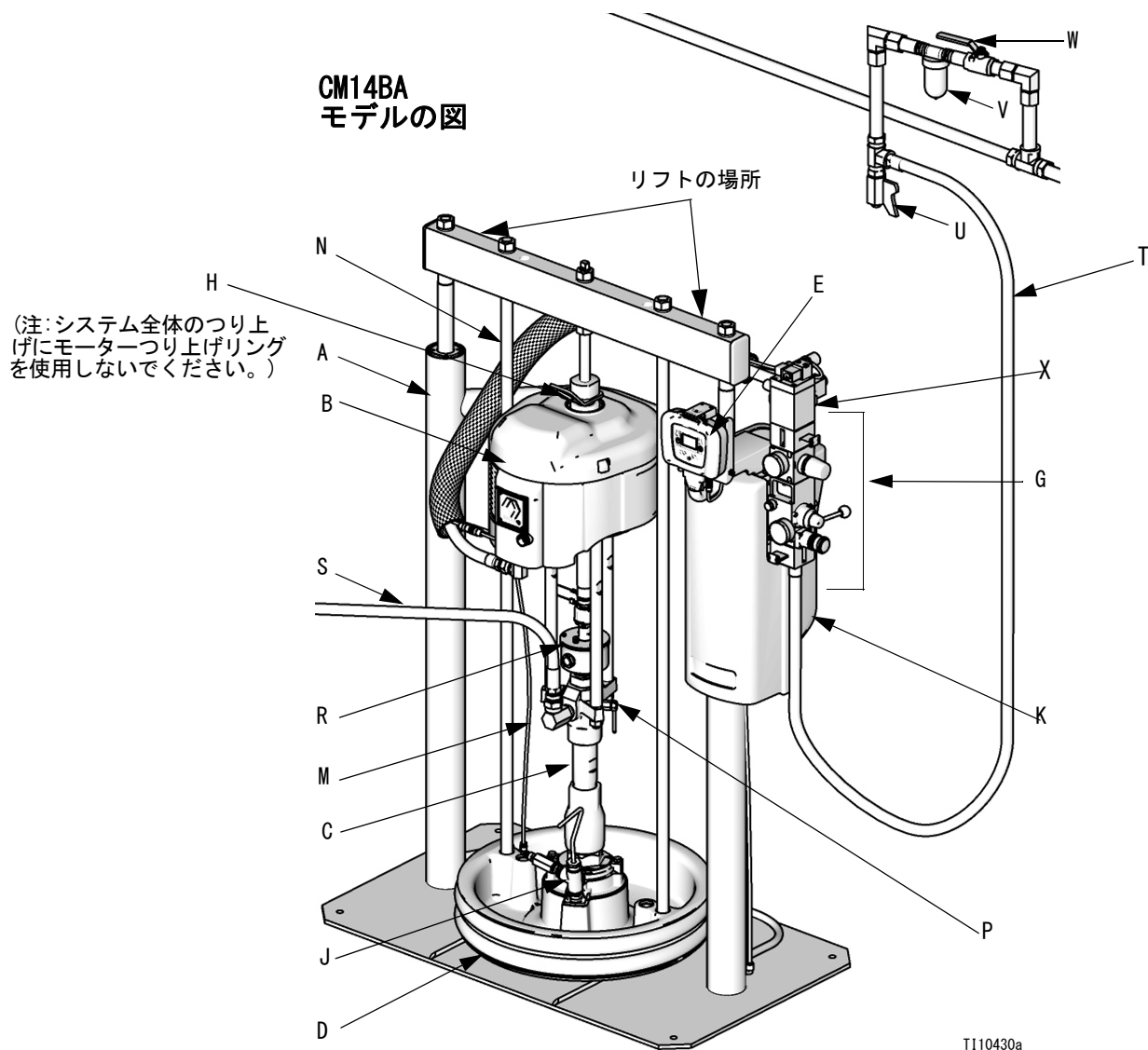


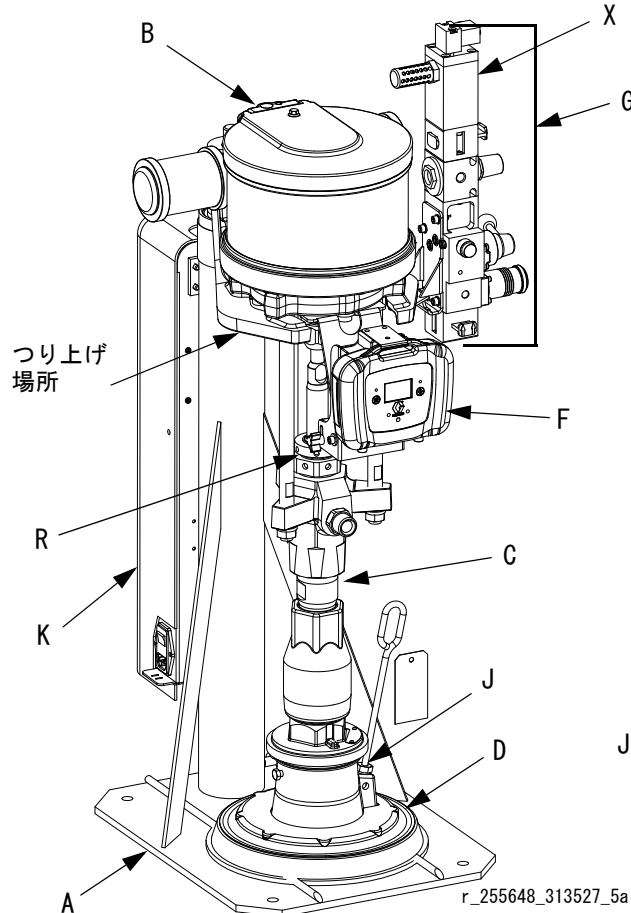
図 1

キー:

- |   |                     |
|---|---------------------|
| A ラムアセンブリ   | N プラテンつり上げロッド       |
| B エアモーター  | P ポンプエア抜きバルブ        |
| C 置換ポンプ   | R 封入接液カップ           |
| D プラテン  | S 液体ライン (別売)        |
| E 遠隔 DataTrak (シングルラムシステム) または<br>表示部モジュール (タンデムシステム) | T メインエア。ライン (別売)    |
| G 統合エアコントロール (図 3 を参照してください)                          | U エアラインドレインバルブ (別売) |
| H エアモーターつり上げリング                                       | V エアフィルタ (別売)       |
| J プラテンエア抜きポート   | W エア抜きタイプエア遮断弁 (別売) |
| K 電源供給ボックス  | X エアモーターソレノイド       |
| M ブローオフエア供給ライン  |                     |

## S20 3 インチシングルポストおよび D60 3 インチデュアルポスト

モデル CM9HLB の図



モデル CM2MRY の図

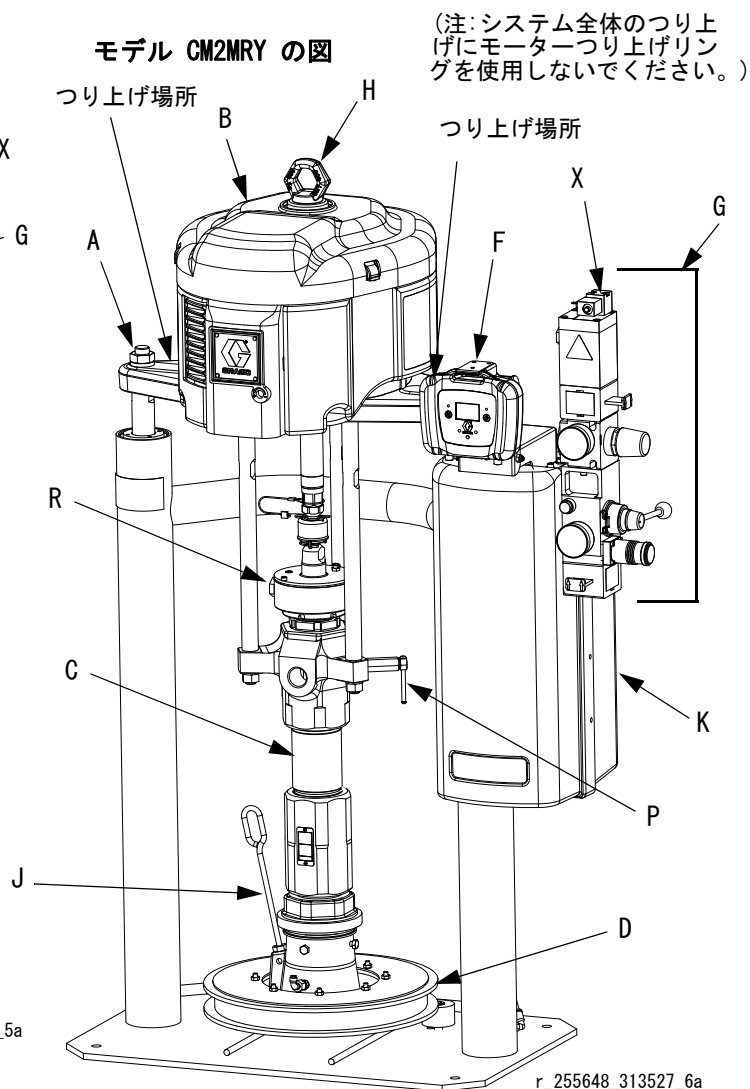


図 2

## キー：

- A ラムアセンブリ
- B エアモーター
- C 置換ポンプ
- D プラテン
- F 遠隔 DataTrak (シングルラムシステム) または表示部モジュール (タンデムシステム)
- G 統合エアコントロール (図 3 を参照してください)
- H つり上げ用リング
- J プラテンエア抜きポート
- K 電源ボックス (覆いの下)
- P ポンプエア抜きバルブ
- R 封入接液カップ
- S 液体ライン (別売、図 1 を参照してください)
- T エアライン (別売、図 1 を参照してください)
- U エアラインドレインバルブ (別売、図 1 を参照してください)
- V エアフィルタ (別売、図 1 を参照してください)

- W ブリードタイプエア遮断弁 (別売、図 1 を参照してください)
- X エアモーターソレノイド

## 統合エアコントロール

D200、D200s、D60、および S20 モデル

統合エアコントロールには以下のものが含まれます：

- ・ **メインエアスライダバルブ (BA)**：システムへエアを導入停止します。閉めた場合には、バルブは下流側の圧力を逃がします。
- ・ **ラムエアレギュレータ (BB)**：ラムの昇降圧力およびブローオフ圧力を制御します。
- ・ **ラムディレクターバルブ (BC)**：ラムの方向を制御します。
- ・ **マフラー付き排気口 (BD)**
- ・ **エアモーターレギュレータ (BE)**：モーターへのエア圧力を制御します。
- ・ **エアモータースライダバルブ (BF)**：エアモーターへのエアの導入停止を行います。閉めた場合、バルブは、バルブとエアモーターの間にたまったエアを逃がします。バルブを押し込んで遮断します。**遠隔 DataTrak**：エアソレノイド (X、図 1)、エアモータースライダバルブ (BF) およびメインエアスライダバルブ (BA) は、エアが流れるように開いている必要があります。(遠隔 DataTrak のセットアップ、23 ページを参照してください。)
- ・ **ブローオフボタン (BG)**：エアの導入停止を行い、プラテンを空のドラムから押し出します。

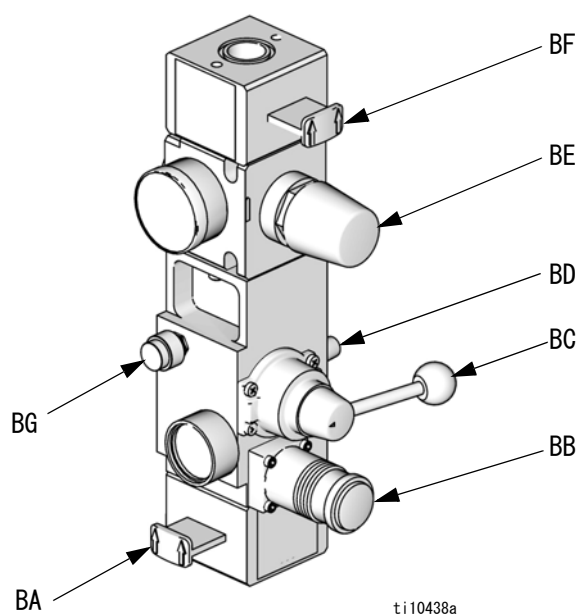


図 3. 統合エアコントロール

## エアラインアクセサリ

図 1 を参照してください。

- ・ **エアラインドレインバルブ (U)**
- ・ **エアラインフィルタ (V)**：圧縮エアの供給から、有害なほこりや湿気を取り除きます。
- ・ **第二エア抜きタイプエアバルブ (W)**：サービス時に、エアラインアクセサリと供給システムを分離します。これは他のすべてのエアラインアクセサリの上流側に設置します。
- ・ **エア抜きバルブ**（ラムエアレギュレータに接続されており、見えません）：過剰な圧力を自動的に逃がします。

## 2 ボタンインターロックエアコントロール

D60i、D200i、および D200si モデル

2 ボタンインターロックコントロールのユニットは以下の追加構成部品があります。

- ・ **2 ボタンモジュール**：詳細は説明書 312374 を参照してください。
- ・ **ローラースイッチ (CA)**：ブラケットアクチュエータに接触すると、エア供給を遮断します。ラムを再度動作させるには、アクティベーションボタンを同時に押し続けてください。

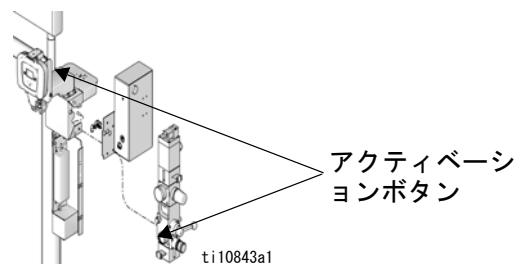


図 4

- ・ **ブラケットアクチュエータ (CB)**：プラテンのつり上げロッドに取り付けます。プラテンがドラム外にあるときには、アクチュエータはローラースイッチに接します。

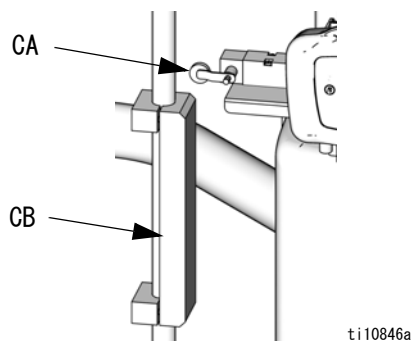
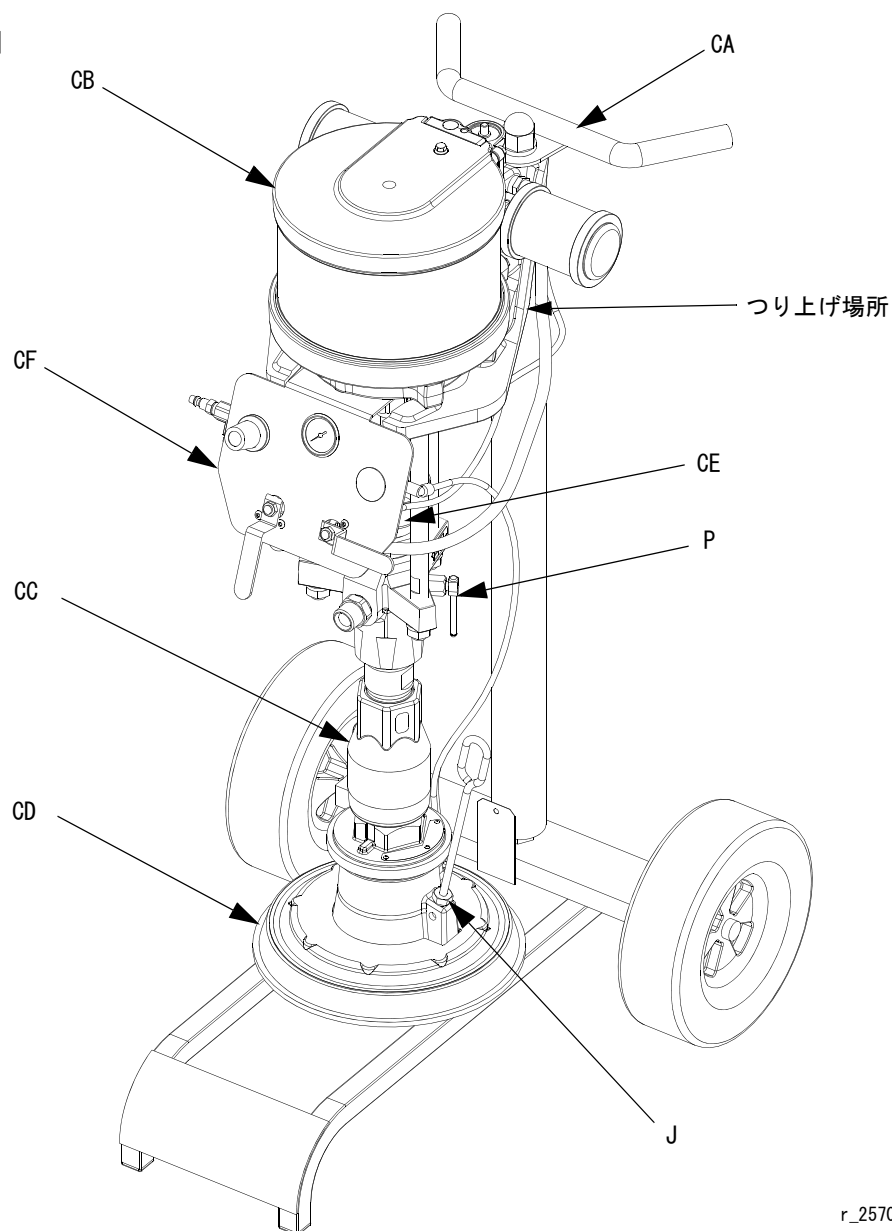


図 5

## L20c 2 インチ昇降機

CM7B1G モデルの図



r\_257032\_312376\_1e

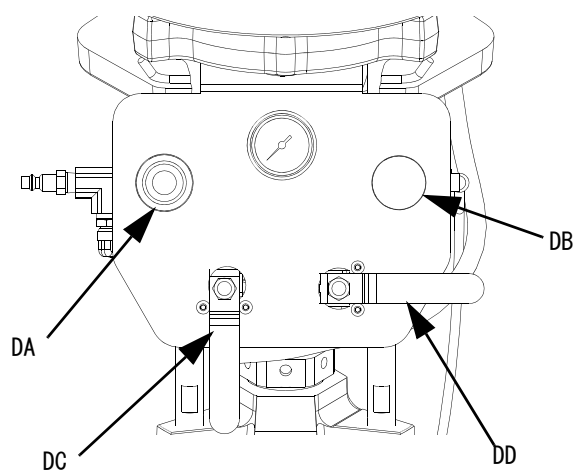
図 6

キー：

- CA 昇降機カート
- CB エアモーター
- CC 置換ポンプ
- CD プラテン
- CE 封入接液カップ（エアコントロールの裏）
- CF 昇降機およびポンプエアコントロール
- J プラテンエア抜きポート
- P ポンプエア抜きバルブ

## L20c 2 インチ エアコントロール

- ・ エアモーターレギュレータ (DA) : モーターへのエア圧力を制御します。
- ・ ブローオフボタン (DB) : エアの導入停止を行い、プラテンを空のドラムから押し出します。
- ・ エアモーター遮断バルブ (DC) : エアモーターへのエアの導入停止を行います。
- ・ 昇降機ディレクタバルブ (DD) : ラムの方向を制御します。



r\_257302\_312376\_2e


図7：昇降機エアコントロール

### エアと液体ホース

すべてのエアホース (T) および液体ホース (S) が使用しているシステムに適切なサイズと定格圧力であることを確認してください。導電性のホースだけ使用するようにしてください。液体ホースには、両端にスプリングガードが付いている必要があります。短いホイップホース、およびメイン液体ホースとガン / バルブの間にスイベルにより、ガン / バルブは自由に動けます。

# 設置

## 一般情報

 テキスト内のカッコ内の参照番号と文字は、図の付記に対応しています。

アクセサリは Graco にてお求めになれます。すべての付属品と圧力定格が適切で、システムの要求を満たしていることを確認して下さい。

図 1、図 2 および 図 6 は、システム部品と付属品の選択据え付けのためのみのガイドです。お客様のご使用目的に合ったシステム設計については、Graco 販売代理店にお問い合わせください。

## 場所

### 注

供給システムは、常に正しい箇所を持ち上げてください（図 1、図 2 および図 6 を参照してください）。それ以外のやり方で持ち上げないでください。

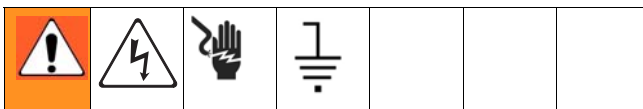
リフトリングは適切な箇所をつないでください。パレットを持ち上げるには、クレーンかフォークリフトを使用してください。

エアコントロールに簡単にアクセスできるよう、ラムの位置を合わせてください。ラムが十分持ち上げられるよう、頭上に十分なスペースがあることを確認してください。（寸法、34 ページを参照してください。）

ラム基部の穴をガイトに使い、13 mm (1/2 インチ) アンカー用にドリルで穴を開けてください。

ラム基部がすべての方向内に平らであることを確認してください。必要に応じて、詰め金を使って基部を水平にしてください。13 mm (1/2 インチ) アンカーを使って、基部を床に固定してください。これはラムが傾くのを防ぐ十分な長さです。

## 接地



### 注

装置は必ず接地してください。接地により、電流を逃す配線を設けておけば、回路短絡が発生した場合の静電気および感電の危険性を小さくできます。

**ポンプ：**接地線およびクランプを使用します。接地用金具のロックナットとワッシャをゆるめず。供給された接地ワイヤの片方の端を引き内のスロットに挿入し、ゆるみ止めナットをしっかりと閉めてください。ワイヤの他方の終端を大地アースに接続します。図 8 を参照してください。

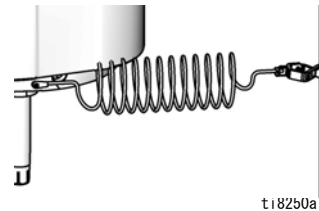


図 8

**エアと液体ホース：**接地の連続性を確保するため、最長合計 150 m (500 フィート) までの導電性ホースだけを使用してください。ホースの電気抵抗を確認してください。接地の合計抵抗値が 29 MΩ を超える場合は、直ちにホースを交換してください。

**エアコンプレッサ：**製造元の推奨に従ってください。

**スプレーガン / ディスペンスバルブ：**適切に接地された液体ホースとポンプに接続して接地します。

**液体供給容器：**地域の法令に従ってください。


**スプレー対象物：**地域の法令に従ってください。

**洗浄時に使用する溶剤缶：**地域の法令に従ってください。接地済みの場所に置かれた導電性の金属缶のみを使用してください。接地の導通を妨げる紙や段ボールのような導電性でない場所に容器を置かないでください。

**洗浄または圧力開放時に接地の電氣的導通を確保するには、**接地された金属缶の側面にディスペンスバルブをしっかりと当て、それからバルブの引き金を引きます。

## 機械的セットアップ

1. 置換ポンプの接液カップに Graco スロートシール液 (TSL) 2/3 まで満たします。
2. エアレギュレータを反時計方向いっぱい回して、すべての遮断バルブを閉めます。
3. エア源からエアラインをシステムエア吸気口につなぎます。図 1 または 図 2 を参照してください。説明書 312376 のポンプ性能カーブを参照して、要求されるエア供給の吐出を決定します。要求される吐出に対応できる供給ホースを使用します。

 クイックディスコネクトを使うと、容量の大きいエアモーターへの流量が制限されます。

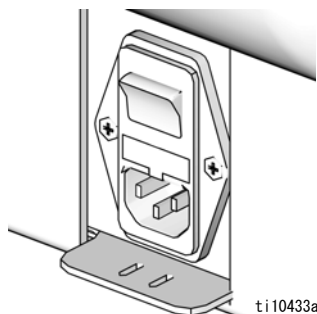
## 遠隔 DataTrak を電源につなぎます。

### 100-240 VAC

システムは、電源供給ボックスの裏に IEC-C14 電源入力コネク션을有しています。ユーザーが適切なアダプタを用意してください。100-240 VAC 電源は、最低 1.2 アンペアを供給し、付属の電源線の規格に適合した電流保護装置を持つものであることが必要です。

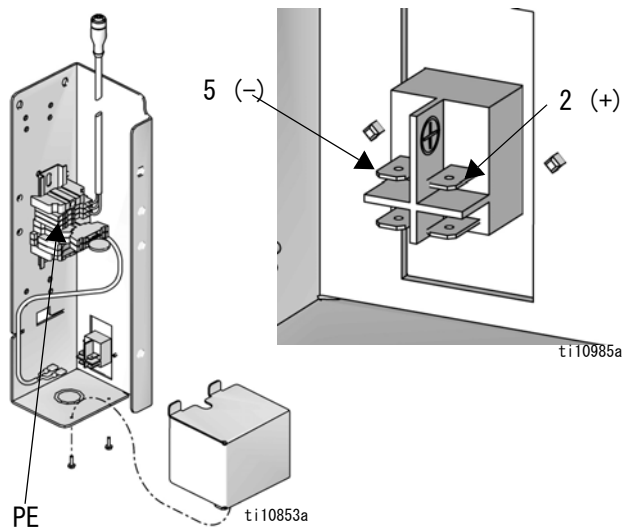
周波数	電圧	最大電流	位相
50-60 Hz	100-240 VAC	1.2 アンペア	1

電源の接続と検査は、地元の法令に従い、専門訓練を受けた電気技師に依頼してください。電源供給ボックスの裏にある電源コードをコンセントにつなぎ、適切に接地された電源コンセントに挿入します。必要に応じてジップタイを用い、電源コードを適切な場所に固定します。



### 24 VDC

24V クラス 2 の電源を、24V アセンブリの端子に接続します。+24 VDC を端子 2 (+) に、-24 VDC を端子 5 (-) に接続します。保護用接地 (PE) 導体をマークの付いた端子に接続します。⚡。



24 VDC 電源は、最低 1.2 アンペアを供給し、2.5 アンペアを超えないようにするための電流保護装置を持つものであることが必要です。

電圧	最大電流
24 VDC	1.2 アンペア

電源の接続と検査は、地元の法令に従い、専門訓練を受けた電気技師に依頼してください。



## ドラム低 / 空センサーの接続と調整

遠隔 DataTrak を伴う供給システムでは、ドラム残量が少なくなったり、空になったりしたときに知らせるオプションキットを購入できます。D60 または D200 の 3 インチラムではキット 255469、D200s 6.5 インチラムではキット 255689、S20 3 インチラムではキット 257634 を注文してください。

1. ラムを希望するレベル（低または空）に合わせます。
2. 低 / 空センサーブラケット (EA) をマウントブラケット (EB) に取り付けます。

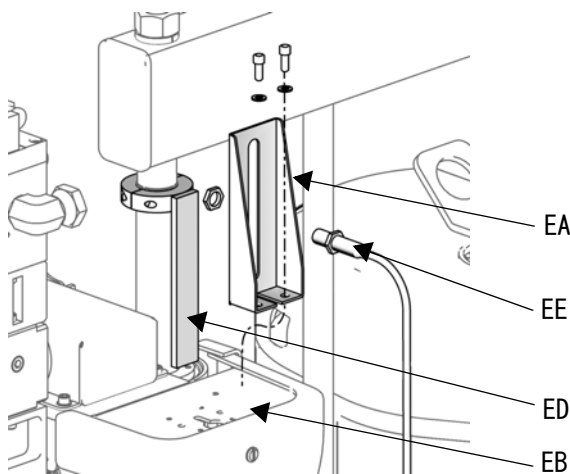



図 9: D200 と D200S 供給システム

3. ドラム低またはドラム空 を計測するには、1 つのセンサー (EE) をセンサーブラケット (EA) に取り付けます。
4. D60、D200 および D200s の供給システムの場合：アクチュエータ (ED) をトップ付近に来たラムピストンロッドに取り付け、ドラム低またはドラム空に応じて、正しいレベルでセンサー (EE) の前を通過するようにします。図 9 を参照してください。

 D60 供給システムの場合。作動装置 (ED) のブラケットを回して上向きにし、センサー (EE) を通過できるようにします。

5. S20 供給システムの場合：アクチュエータ (ED) をラムシリンダーエンドキャップに取り付け、ドラム低またはドラム空に応じて、センサー (EE) が正しいレベルでブラケット (ED) の前を通過するようにします。図 10 を参照してください。
6. センサーブラケット上のスロット内のセンサーを動かして、正確に調整します。
7. センサーを遠隔 DataTrak の D-Sub ハーネス上の対応するコネクタに接続します。

## 光タワーアクセサリ

D200s、D200、D60 および S20 の各システム用の自己診断インジケータとして、255467 光タワーアクセサリを注文できます。光タワーのシグナルの説明は表 3 を参照してください。

表 3: 光タワーのシグナル

信号	説明
黄の点滅	優先度の低いエラーが発生しています。
黄色の点灯	優先度中程度のエラーが発生しています。
赤の点滅	優先度の高いエラーが発生しています。
赤の点灯	エラー状況が発生したため、システムはシャットダウンしています。

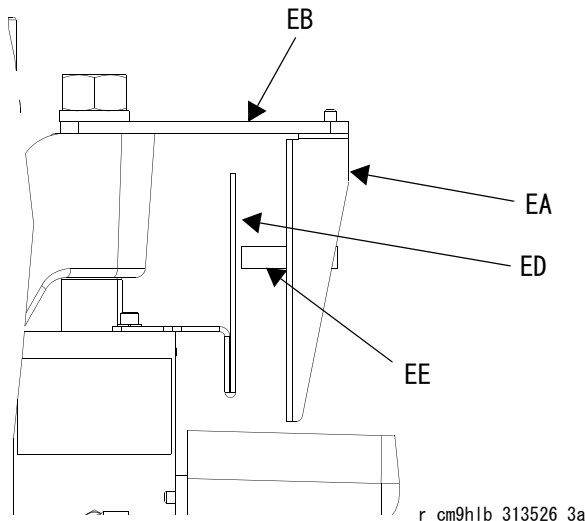


図 10: S20 供給システム

## ドラム止めの接続

D200s、D200、および D60 供給システムのみは、ラム上のドラム位置を決めやすくするため、ドラム止めの付いた状態で出荷されます。交換部品が必要な場合にはキット 255477 を注文してください。キットには、押さえネジ (FA)、ロックワッシャ (図省略) およびドラム止め (FB) がそれぞれ 2 個含まれます。

1. ラム基部上の一連の据え付け穴を確認します。
2. 押さえネジ (FA) とロックワッシャ (図省略) を使い、ドラム止め (FB) をラム基部に固定します。

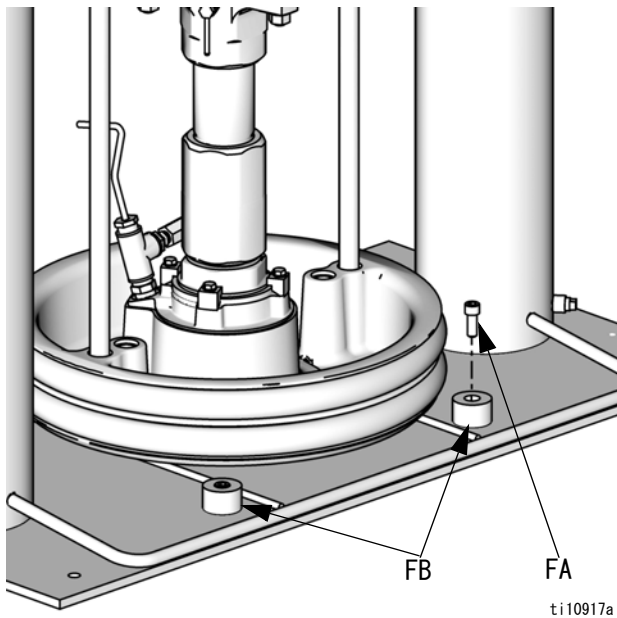


図 11

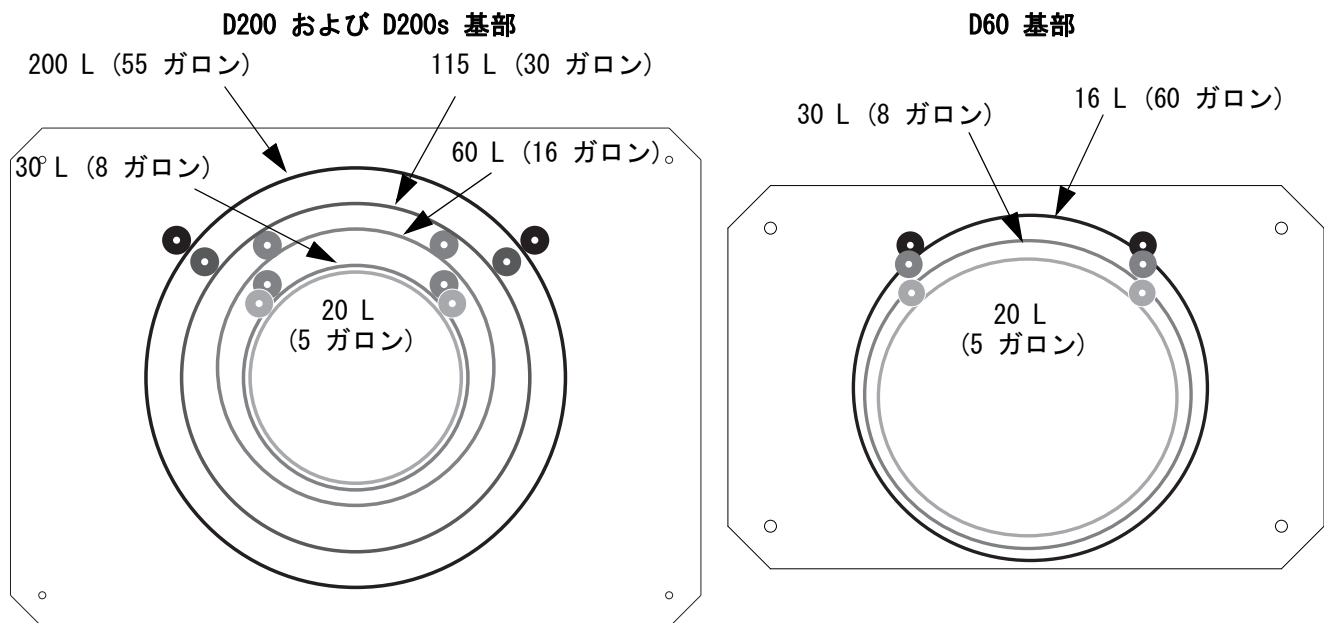
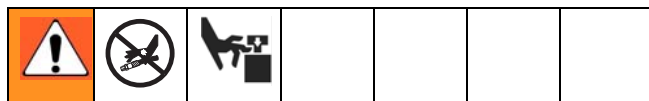


図 12: ラム基部

# 供給システムの操作



## 圧力開放

- ガン / バルブの引き金をロックします。
- D200s、D200、S20 および D60 のエアコントロールの場合：図 3、12 ページを参照してください。
  - エアモータースライダバルブ (BF) と主エアスライダバルブ (BA) を閉めます。
  - ラムのディレクタバルブ (BC) を「下降」に設定します。ラムはゆっくり降下します。
  - ディレクタバルブを上下に動かしてラムのシリンダからエアを抜きます。
- L20c エアコントロールの場合：図 7、14 ページを参照してください。
  - エアモーターバルブ (DC) および昇降機ディレクタバルブ (DD) を閉めます。ラムはゆっくり降下します。
- ガン / バルブの引き金のロックを外します。
- ガン / バルブの金属部分を接地した金属ペール間の側面にしっかりと当て、引き金を引いてガン / バルブの圧力を開放します。
- ガン / バルブの引き金をロックします。
- 液体ラインドレインバルブとポンプ エア抜きバルブ (P) を開けます。排液を受けるために容器を用意します。
- 再度スプレーする準備ができるまでは、ポンプエア抜きバルブ (P) を開けたままにします。

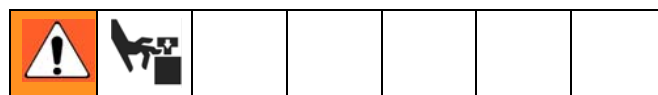
上記のステップに従った後、スプレーチップ / ノズルまたはホースが完全に詰まっていると思われる場合、または圧力が完全に除去されていないと思われる場合には、チップガード保持ナット、ノズルまたはホース端のつぎ手をごくゆっくりとゆるめ、圧力を徐々に開放し、その後完全にゆるめます。これでチップ / ノズルまたはホースから圧力が開放されます。

## 装置使用前の洗浄

ポンプの試験は軽油で行われます。そしてその油はポンプの部品を保護するために残されています。使用する液体が油により汚染される可能性のある場合には、ポンプを使用する前に、適合する溶剤で洗浄してください。洗浄の手順は、ポンプの説明書を参照してください。


## ラムの始動および調整

### D200 3 インチおよび D200s 6.5 インチデュアルポスト



可動部分は指をはさんだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転中で、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。

- 図 1 および図 3 を参照してください。すべてのエアレギュレータおよびエアバルブを閉めます。
- 主エアスライダバルブ (BA) を開き、ラムエアレギュレータ (BB) を 0.28 MPa (2.8 bar、40 psi) にセットします。ディレクタバルブハンドル (BC) を「上昇」に設定し、ラムを最高位置まで上げます。**2 ボタンインターロック**：システムにこの機能がある場合には、ラムは上端に近づいて停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。図 3 (12 ページ) を参照してください。
- プラテンシール (D) にグリースまたはその他の、ポンプで使用する液体に適合する潤滑剤を塗りします。
- ドラムのカバーを取り外して、液体の表面を直定規で滑らかにします。
- ラム基部上のドラムに液体を満たし、ドラム止めにあたるまで後方にスライドさせ、プラテン (D) の下で中央を合わせます。供給システム D200 および D200s の場合には、ドラムを簡単に基部に載せられるようにする、オプションのドラムローラーキットがあります。キットの注文番号は 255627 です。

 プラテンのシール部を破損しないため、へこんだ、または破損したドラムは使用しないでください。

6. プラテンエア抜きポート (J) からエア抜きスティックを取り外します。
7. ドラムにプラスチックの中敷がある場合、それをドラムの端に引き出します。ドラムの外周にテープを巻き、中敷を固定します。

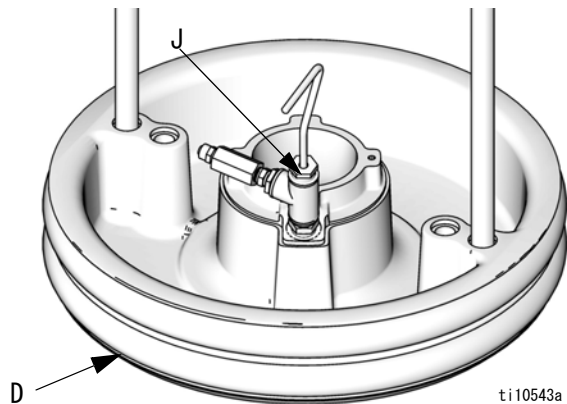


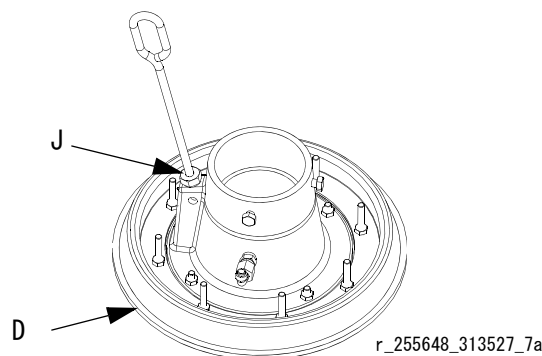
図 13

8. ディレクタバルブ (BC) を「下降」にセットし、プラテンエア抜きポート (J) の上部にある液が見えるまで、ラムを下げます。必要に応じてラムエアレギュレータ (BB) を調整します。ディレクタバルブ (BC) をニュートラルにセットし、プラテンエア抜きポート (J) を閉めます。**2 ボタンインターロック**：システムにこの機能がある場合には、両方のボタンを押したままにして、ラムを下げます。図 3 (12 ページ) を参照してください。

### L20c 2 インチ昇降機、S20 3 インチシングルポストおよび D60 3 インチシングルポスト

1. ラムを上昇させます。
  - a. **S20 および D60 の場合**：主エアスライダバルブ (BA) を開き、ラムエアレギュレータ (BB) を 0.28 MPa (2.8 bar、40 psi) にセットします。ディレクタバルブハンドル (BC) を「上昇」に設定し、ラムを最高位置まで上げます。**2 ボタンインターロック**：システムにこの機能がある場合には、ラムは上端に近づいて停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。図 3 (12 ページ) を参照してください。
  - b. **L20c の場合**：ディレクタバルブハンドル (BC) を「上昇」に設定し、ラムを最高位置まで上げます。


2. プラテンシール (D) にグリースまたはその他の、ポンプで使用する液体に適合する潤滑剤を塗ります。
3. ラム基部上のドラムに液体を満たし、プラテン (D) の下で中央を合わせます。
4. ドラムのカバーを取り外して、液体の表面を直定規で滑らかにします。エアがプラテンの下に残ることを避けるため、缶の中央から外に向けて液をすくい、表面にへこみを作ります。
5. プラテンと缶が一行になるように調整し、エア抜き棒を外してプラテンエア抜きポート (J) を開けます。
6. 手を缶とプラテンから離し、ディレクタバルブ (BC) ハンドルを下に押し下げ、ラムが缶のふちに届くまで下げます。**S20 および D60 のみ**：ディレクタバルブハンドルを水平の位置 (ニュートラル) にします。




7. ラムを降下させます。
  - a. **S20 および D60 の場合**：ディレクタバルブ (BC) を「下降」にセットし、プラテンエア抜きポート (J) からが見えるようになるまで、ラムを降下させ、プラテンエア抜きポートを閉めます。ディレクタバルブハンドルを水平の位置 (ニュートラル) にセットし、通気孔ハンドルを再び取り付け、しっかりと固定します。
  - b. **L20c の場合**：昇降機ディレクタバルブ (DD) を「下降」にセットし、プラテンエア抜きポート (J) からが見えるようになるまで、ラムを降下させます。プラテンエア抜きポート (J) を閉めます。

## ポンプの始動および調整

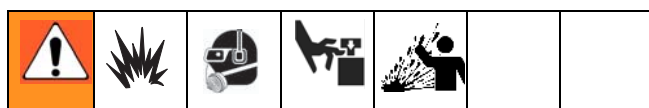
1. ポンプのアウトレット装着部にホース（図なし）を接続します。

 すべての構成部品のサイズ、および圧力定格が適切で、システムの要求を満たしていることを確認してください。




2. ポンプエアバルブが閉じられていることを確認します。次に、ラムエアレギュレータ（BB）を約 0.35 MPa（3.5 bar、50 psi）にセットします。ディレクタバルブ（BC）または昇降機ディレクタバルブ（DD）を「下降」に設定します。**遠隔 DataTrak**：システムにこの機能が付いている場合、プライム / フラッシュキーを押します（26 ページを参照してください）。
3. 別冊のポンプ取扱説明書に説明されているように、ポンプを始動します。
4. ポンプの運転中は、ディレクタバルブ（BC）または昇降機ディレクタバルブ（DD）を「下降」に設定します。

 重い液体で、ポンプのプライミングが十分に行えない場合には、ラムへのエア圧上げます。上部シール、またはプラテンの付近で液体が押し出される場合には、エア圧を下げます。

## ドラムの変更



1. ポンプを停止します。
  - a. **D200s、D200、S20 および D60 の場合**：エアモータースライドバルブ（BF）を押して、ポンプを止めます。
  - b. **L20c の場合**：エアモーターバルブ（DC）を開けてポンプを停止します。
2. プラテンを上げて、ドラムから出します。
  - a. **D200s、D200、S20 および D60 の場合**：圧盤（D）がドラムから完全に出るまで、ブローオフエアボタン（BG）を押し続けてください。ラムディレクタバルブ（BC）を UP にセットし、圧盤を上げてください。プラテンをドラムの外に出すために最小限のエア圧力を使用してください。
  - b. **L20c の場合**：圧盤（D）がドラムから完全に出るまで、ブローオフエアボタン（DB）を押し続けてください。エレベーターディレクタバルブ（DD）を UP にセットし、圧盤を上げてください。
3. ステップ 4～8 に従います。

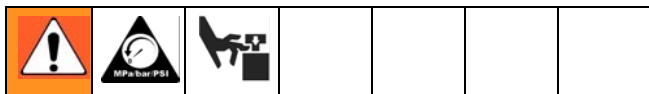
						
<p>材料の入った状態でドラム内のエア圧力が高くなりすぎると、ドラムの破損や、重傷事故につながります。プラテンはドラムの外で自由に動けるようになる必要があります。破損したドラムでは、ドラムブローオフエアを使用しないでください。</p>						

4. ブローオフエアボタンを離して、ラムがその最高位置まで上昇できるようにします。**2 ボタンインターロック**：システムにこの機能がある場合には、ラムは上端に近づいて停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。図 4、12 ページを参照してください
5. 空のドラムを取り外します。
6. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料や材料の堆積を取り除きます。
7. ドラム全体をラム基部に載せます。
8. ラムを下げ、ドラムの位置を調整してプラテンに合わせます。**ラムの始動と調整**（19 ページ）を参照してください。

## ポンプのシャットダウンと手入れ

1. ディレクタバルブ (BC) または昇降機のディレクタバルブ (DD) を「下降」に設定します。
2. **圧力開放** (19 ページ) に従います。
3. 別冊のポンプ説明書のポンプシャットダウンの指示に従います。

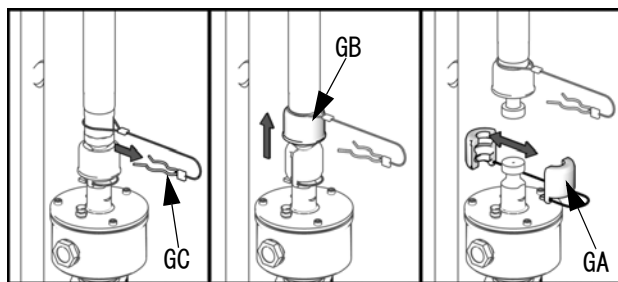
## スロートシールの交換



### クイックカプラー

スロートシールを交換するには、ラムに接続されている間に、置換ポンプから接液カップを取り外します。

1. 置換ポンプがストロークの最下部にあることを確認します。
2. **圧力開放** (19 ページ) に従います。
3. クイックカプラー取り外し、クリップ (GC) を外し、連結カバー (GB) を上にスライドし、連結 (GA) を外します。



ti10508a


4. ネジ式カプラーの取り外し：(図省略)  
ポンプパッケージ説明書 312376 に記載されている方法で接続ナットをゆるめて外します。
5. エアモーターロッドを上げ、ロッドがストロークの最上部に来るようにします。
6. ポンプ説明書の指示に従い、接液カップとパッキンカートリッジを取り外します。

## 遠隔 DataTrak の取り付け

遠隔 DataTrak の表示ユニットは、完全に組み立てられた状態で出荷されます。下記の手順と図に従って、遠隔 DataTrak を供給システムに接続します。

システムは、電源として 100-240 VAC、50/60 Hz、または 24 VDC を必要とします。幹線切り離しロッカースイッチが OFF (0) になっていることを確認します。**遠隔 DataTrak ユニットの電源接続 (16 ページ)** に記されている方法で、電源を DataTrak ユニットに接続します。

1. CAN ケーブル (HB) と D-sub ケーブル (HA) を遠隔 DataTrak ブラケットの下で接続し、遠隔 DataTrak ディスプレイ画対応するコネクタに接続します。

 CAN ケーブル (HB) は、遠隔 DataTrak 上の 2 本の CAN スタイルコネクタのうち一方に接続することができます。

2. 遠隔 DataTrak ユニットを閉めて、ラム供給システムを取り付けます。

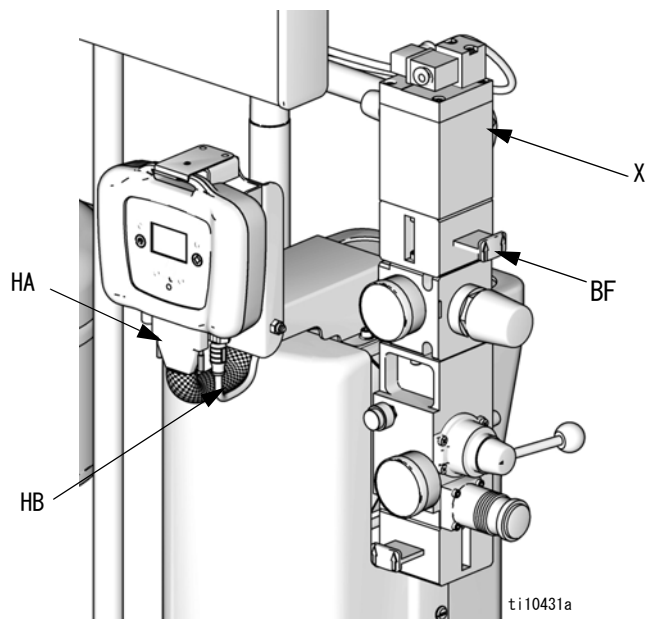


図 14: D200、D200S および D60 供給システム

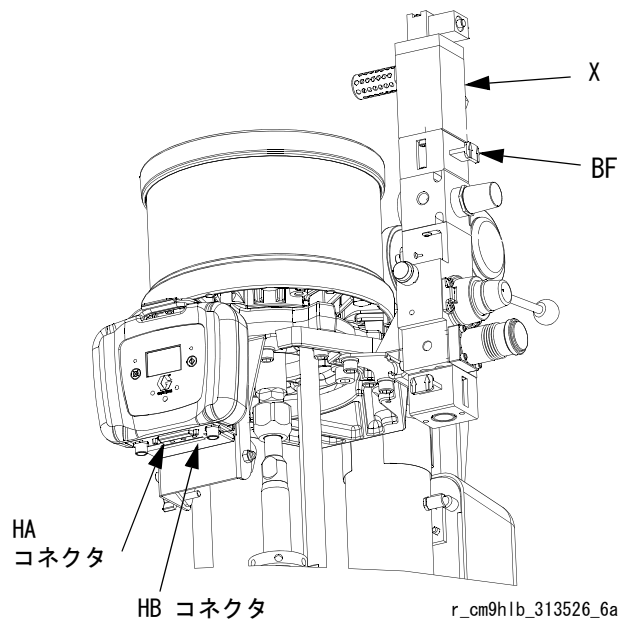


図 15: S20 供給システム

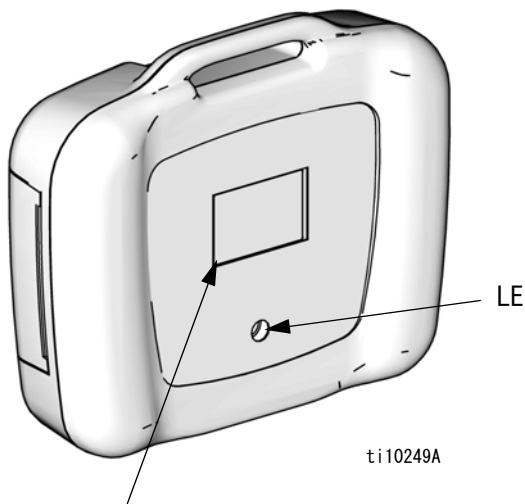
3. **ドラム低 / 空センサー**：システムにこの機能がある場合には、D-sub ハーネス上の対応するコネクタにセンサーケーブルを取り付けます。ドラム低 / 空センサー (15 ページ) を参照してください。
4. **光タワー**：システムにこの機能がある場合には、D-sub ハーネス上の対応するコネクタに光タワーのケーブルを取り付けます。説明書 312493 を参照してください。
5. **ソレノイド**：D-sub ハーネス上のコネクタをソレノイド (X) 上の対応するコネクタに接続します。

# 遠隔 DataTrak のコントロールとインジケータ

図 16 のキー

- SC 表示画面
- LE LED (点灯時は自己診断インジケータ)
- FR 流率の単位。ユーザーは以下を選択可能です：  
 ↓ /min = 毎分のサイクル数  
 gpm [US] = ガロン / 分、米国  
 gpm [UK] = ガロン / 分、英国  
 oz/min [US] = オンス / 分、米国  
 oz/min [UK] = オンス / 分、英国  
 l/min = リットル / 分  
 cc/min = 立法センチメートル / 分
- VU 容積単位

- PF プライム / フラッシュ キー
- RK リセット / キャンセルキー (スクロールにも使用)
- CF サイクル数 / 流量
- JT 作業合計カウンタ、リセット可能
- MC メンテナンスカウンタ
- MS メンテナンスカウンタのセットポイント
- DV ドラム容量残量
- DS ドラムサイズ
- DF ドラム充填量
- RT 暴走保護 (有効 / 無効)
- RS 暴走サイクル率
- PV 置換ポンプ容積



ti10249A

SC: 詳細は右図参照

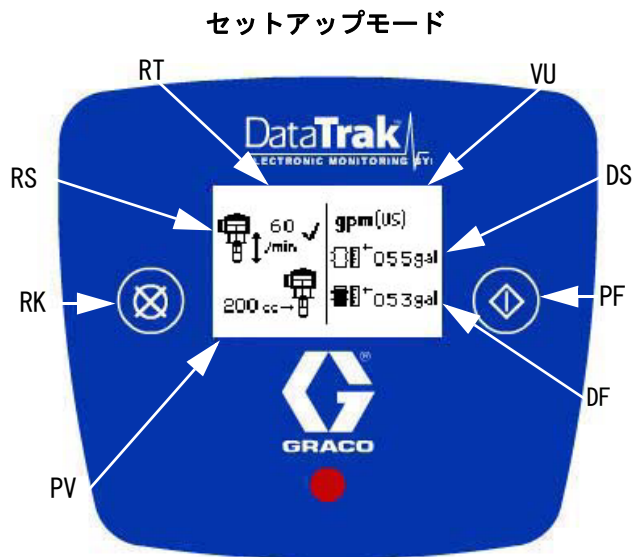
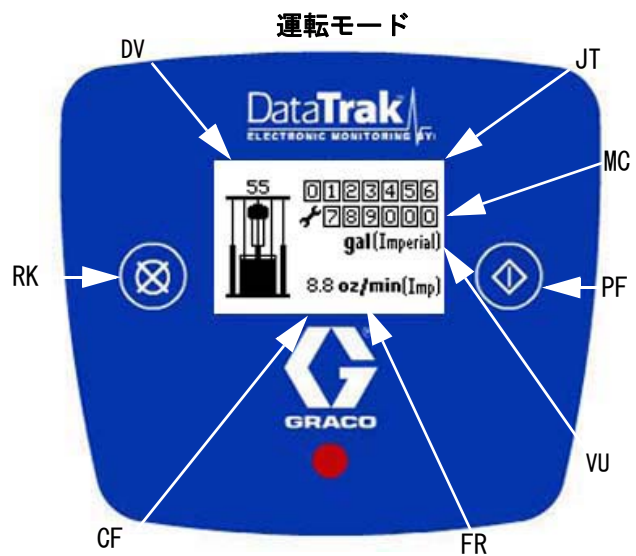


図 16. 遠隔 DataTrak のコントロールとインジケータ



## 遠隔 DataTrak の操作

### 注

ソフトキーボタンの損傷を防ぐため、ボタンをペン、プラスチックカード、または指の爪などのとがったもので押さないでください。

## スタートアップ

1. 遠隔 DataTrak の電源を入れる前に、エアモーター スライダバルブ (BF) の電源を切っておきます。

### 注

モーターエアバルブの電源が切られていない場合、画面がスプラッシュ画面から運転モードに変わるときに、エアソレノイド (X) がアクティブになり、モーターへのエア供給が自動的に開始されます。

2. ラム電源のロッカースイッチを使用して、遠隔 DataTrak システムの電源を入れます。

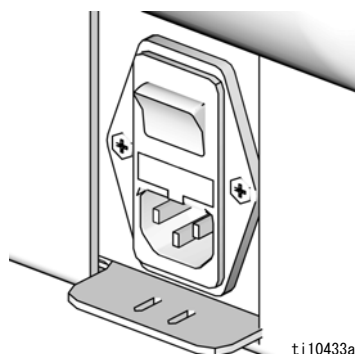


図 17

3. スプラッシュ画面 (図 18) が点滅し、進行状況バーが左から右に伸びます。その後直接、運転モード (図 19) に切り替わります。
4. ポンプ説明書のポンプの始動と調整の手順に従ってください。



図 18: スプラッシュ画面

## 運転モード

図 16 および 図 19 を参照してください。

運転モード画面には、リセット可能な作業合計カウンタ (JT)、メンテナンスカウンタ (MC)、サイクル/吐出率 (CF) とドラム (DV) 内の残量が、数字とアイコンで表示されます。

すべての項目は、定義された容積単位 (VU) にて表示されます。

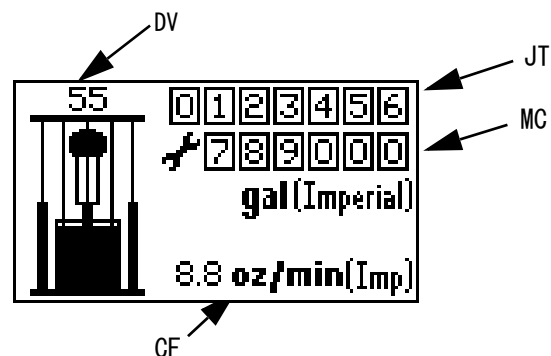



図 19: 運転モード画面

### 運転モードでの主要な機能

1. プライムモードに入るには、 を押して離します。
2. セットアップモード (26 ページ) に入るには、 を 3 秒間押し続けます。
3. 自己診断モード (29 ページ) に入るには、 を押して離します。システムは、警告すべき情報 / 警報があるときのみ診断モードに入ります。
4. ジョブ合計カウンタをリセットするには、運転モードで を押して 3 秒間そのまま保持します。

## プライムモード

図 20 を参照してください。

1.  を押すと、プライムモード画面に入ります。プライム記号 (PS) が画面に表示され、LED (B、図 16) が点滅します。

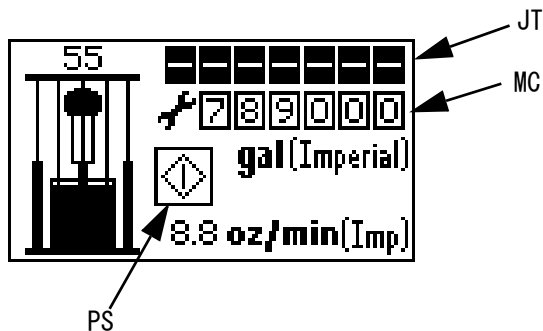





図 20: プライムモード画面

2. プライムモード中では、作業合計カウンタ (JT) は空白で、カウントされません。ただし、メンテナンスカウンタ (MC) は、減少し続けます。
3. 新しいドラムを取り付けたときには、プライムモードで  を押し、ドラム残量 (DV) がドラム充填容量 (DF) にリセットされるまで押し続けます。
4. プライムモードを終了するには、 を押します。プライムのシンボルは消えて、LED が点滅を停止し、画面は運転モードに戻ります (図 19)。
5. セットアップモードに入るには、 を 3 秒間押し続けます。

## セットアップモード


 セットアップ画面に切り替わってから 1 分以内にキーが押さなかった場合には、システムは運転モード (図 19) に戻ります。

図 16 を参照してください。 を 3 秒間押し続けます。

- ・ パスワードがまだ設定されていない場合 ('0000' のまま)、システムは直接セットアップ画面 1 に進みます。

## パスワード画面

パスワードがまだ設定されていた場合 ('0000' 以外)、パスワード画面が表示されます (図 21)。セットアップ画面に入るには、パスワードを入力します。

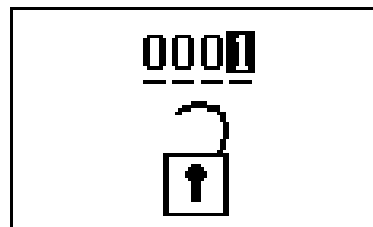








図 21: パスワード画面



1. パスワードを入力するには、 を押して編集モードに入ります。
2. 編集モードでは、 を押すと桁の数字が順に変わります。
3.  を押して正しい数字を選択し、次に進みます。
4. パスワードを入力したら、右端の桁で  を押して、パスワードを確定します。

## セットアップ画面 1

セットアップ画面 1 では、暴走サイクル率 (RS) の設定、暴走保護 (RT) の有効/無効の切り替え、サイクルごとのポンプ容量 (PV) の選択し、吐出単位 (FR) の選択、ドラムサイズ (DS) の入力し、ドラム充填容量 (DF) の入力が行えます。図 22 を参照してください。

1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには  を押します。

 編集したいフィールドを通り過ぎてしまった場合には、残りのフィールドも通過し、セットアップモードからいったん出て、またセットアップに入ってください。セットアップ画面で元に戻ることはできません。

2. 各フィールドで  を押すと、設定できる値が順に表示されます。
3.  をもう一度押すと値が設定され、カーソルは次のデータフィールドに移動します。

### 暴走サイクル率 / 暴走保護を有効にする

✎ Graco が推奨する暴走サイクル率 (RS) は 60 以下です。利用方法での最大サイクルよりわずかに上の値を選んでください。



✎ 暴走保護が有効になっているとき (RT)、セットアップ画面に 3 が表示されます。図 22 を参照してください。

### 置換ポンプ容量

を押すと、利用可能な置換ポンプ容量 (PV) が順に表示されます。値を据え付けられているポンプのサイズにセットします。説明書 312375 または置換ポンプのシリンダのマーキングを参照してください。

### 吐出率単位

を押すと利用可能な吐出率単位が順に表示されます。キー (24 ページ) を参照してください。メインの運転モードと、ほとんどのセットアップ値で、吐出率と容量が選択された単位で表示されます。


✎ まず、セットアップ値の定義 (ガロン表記されたドラム容量等) を簡単にできるような単位を選びます。それから、運転画面に戻って、吐出率を選択します。定義されたセットアップ値は選択された単位に合わせて自動的に変換されます。

### ドラムサイズ

容器のサイズを入力するには、DS を使います。

### ドラム充填容量 :

ドラム充填容量フィールド (DF) で、ドラム内の材料の正確な容量を入力します。正確な容量は、供給業者にお問い合わせください。この値は、ドラム内の残量を知るために使われます。

4. セットアップ画面 2 に移動するには、カーソルをドラム充填容量フィールド (DF) に動かして、 をもう 1 度押します。

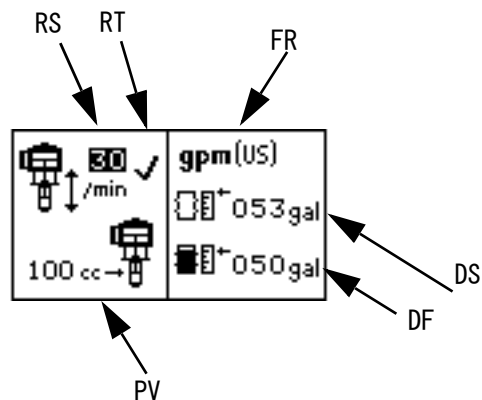


図 22: セットアップ画面 1

### セットアップ画面 2

セットアップ画面 2 では、メンテナンスカウンタの目標値 (MC) の設定、メンテナンスカウンタのリセット、自己診断コード (EC) の有効と無効の切り替え、ドラムが低または空のときに E7 ドラムアイコン (DL) で通知するかどうかの選択を行います。

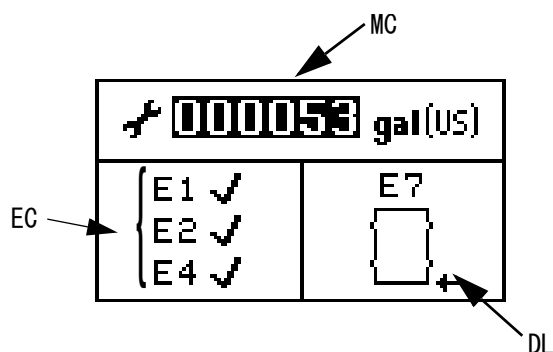




図 23: 設定画面 2

1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには  を押します。
2. 各フィールドで  を押すと、設定できる値が順に表示されます。
3.  をもう一度押すと値が設定され、カーソルは次のデータフィールドに移動します。

### メンテナンスカウンタ

メンテナンスカウンタ目標値 (MS) は、表示された単位に基いてメンテナンススケジュールを表示するために使用します。MS フィールド全体がハイライト表示になっているときに  を 3 秒間押し続けると、MC 値がリセットされます。

4. E1、E2、および E4 の各自己診断コードについては、30 ページを参照してください。


E1、E2、および E4 診断オプションが有効な場合には、セットアップ画面に 3 が表示されます。図 23 を参照してください。


### ドラム低 / 空自己診断コード

E7 ドラムアイコンは、ドラム低かドラム空のいずれかを意味します。

**ドラム低**：ドラム低の設定では、警告状態を発生します。アイコンは、ドラムがほぼ空であることを示します。光タワーと自己診断 LED は、警告を発生します。ポンプはサイクルを続けます。

**ドラム空**：ドラム空の設定では、アラーム状態を発生します。アイコンは、ドラムが完全に空になったことを示します。光タワーと自己診断 LED は、アラームを発生します。ポンプはサイクルを止めます。

これらのオプションを切り替えるには、E7 選択中に  を押します。

5. セットアップ画面 3 に移動するには、カーソルを E7 ドラム設定に動かして、 をもう 1 度押します。

### セットアップ画面 3

セットアップ画面 3 では、リセット不可の総計カウンタ (GT) が上に表示されます。セットアップ画面 3 では、パスワード (PW) の設定、スクリーンセーバー (SS) 用の時間設定、LCD のコントラスト (CS) の調整を行います。

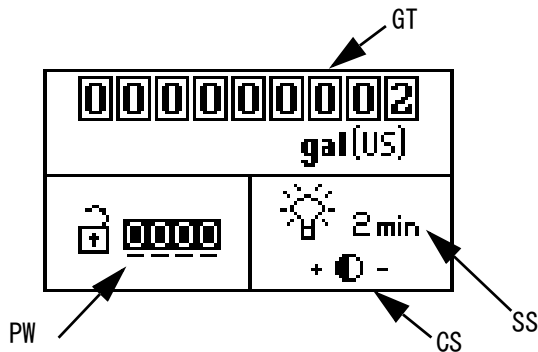






図 24


1. 画面上のフィールドからフィールドへ切り替えるには  を押します。

2. 各フィールドで  を押すと、設定できる値が順に表示されます。

3.  をもう一度押すと値が設定され、カーソルは次のデータフィールドに移動します。

スクリーンセーバーは、一定の時間が経つと LCD のバックライトを消します。0 分に設定すると、画面セーバーは無効になり、バックライトは常にオンになるため、お勧めしません。

コントラスト設定フィールドでは、 を押して、+ (上げる) または - (下げる) を設定します。


4. 運転画面に戻るには、カーソルをコントラスト設定に動かし、 をもう 1 度押します。プライムモードからセットアップモードに入った場合には、プライムモードに戻ります。

## 自己診断モード

### 診断内容

遠隔 DataTrak は、供給システムに伴ういくつかの問題を自己診断できます。モニターが問題を検知すると LED (B, 図 16) が点滅し、自己診断コードがディスプレイに表示されます。表 4 (33 ページ) を参照してください。

アクセサリの光タワーキットが取り付けられている場合、タワー光が点燈するか、点滅します。表 4 を参照してください。

 自己診断画面は、自己診断コード条件が検出されると、アクティブになります。表 4 を参照してください。



自己診断を確認し、通常の操作画面に戻るには、 を 1 度押します。自己診断コードをクリアするには、そのコード固有のセクションを参照してください。

図 16 を参照してください。自己診断画面にアクセスするには、 を押して離します。システムは、その時点で警告 / アラームが存在する場合にのみ、自己診断モードに入ります。

### 暴走自己診断コード画面

図 25 を参照してください。ポンプの暴走が起こった場合、暴走画面がアクティブになり、ポンプを停止します。

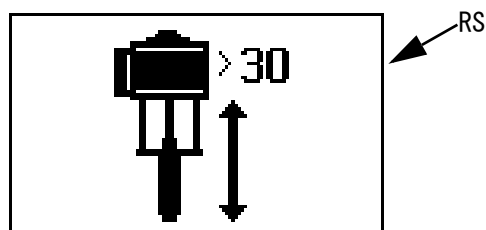






図 25 暴走自己診断コード画面


1. 自己診断コードが示す原因の状況を修正します。表 4 (33 ページ) を参照してください。
2. 自己診断コードを確認するには、 を押して離し、前画面に戻ります。

3. 暴走自己診断コードをクリアするには：

- a.  を押して離し、運転モードから自己診断モードに入ります (図 19)。
- b.  を押して離し、暴走自己診断画面にスクロールします。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。
- c. 暴走自己診断画面で自己診断コードをクリアするには、 を 3 秒間押し続けます。次の自己診断画面が表示されます。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。

#### 注

この自己診断コードをクリアすると、直ちにエアソレノイドがアクティブになり、エアがモーターに送られます。

 暴走の監視を無効にするには、設定モードで暴走設定の値を 0 にするか、RT のチェックを外します。図 22 を参照してください。

## 急上昇自己診断コード画面

図 26 を参照してください。ポンプが急上昇症状を示し、E1 自己診断コードが有効になっている場合には、急上昇画面がアクティブになります。

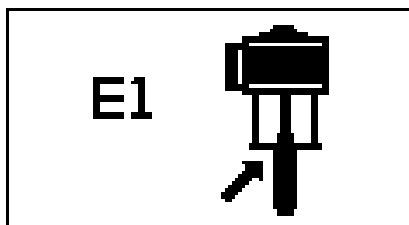






図 26: 急上昇自己診断コード画面

1.  を押して離し、急上昇画面を抜けます。これにより、この自己診断コードが現在の自己診断コードと認識されます。認識された自己診断コードはまだクリアされていません。確認されただけです。
2. 自己診断コードが示す原因の状況を修正します。表 4 (33 ページ) を参照してください。
3. 自己診断コードをクリアするには、急上昇自己診断画面に入ります。
  - a.  を押して離し、運転モードから自己診断モードに入ります
  - b.  を押して離し、急上昇自己診断画面にスクロールします。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。
  - c. 急上昇自己診断画面で自己診断コードをクリアするには、 を 3 秒間押し続けます。次の自己診断画面が表示されます。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。

## 急急下降自己診断コード画面

図 27 を参照してください。ポンプが急上昇症状を示し、E2 自己診断コードが有効になっている場合には、急降下画面がアクティブになります。

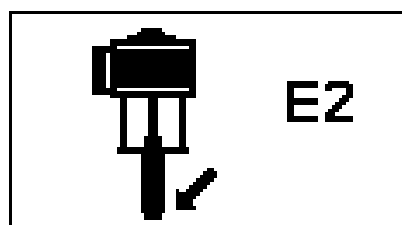






図 27: 急下降自己診断コード画面

1.  を押して離し、急降下画面を抜けます。
2. 自己診断コードが示す原因の状況を修正します。表 4 (33 ページ) を参照してください。
3. 自己診断コードをクリアするには、急降下自己診断画面に入ります。
  - a.  を押して離し、運転モードから自己診断モードに入ります
  - b.  を押して離し、急降下自己診断画面にスクロールします。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。
  - c. 急降下自己診断画面で自己診断コードをクリアするには、 を 3 秒間押し続けます。次の自己診断画面が表示されます。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。

## 断線断路ソレノイド自己診断コード画面

図 28 を参照してください。システムがエアモーターソレノイドの断線断路を感知し、E4 自己診断コードが有効になっている場合には、断線断路ソレノイド画面がアクティブになります。

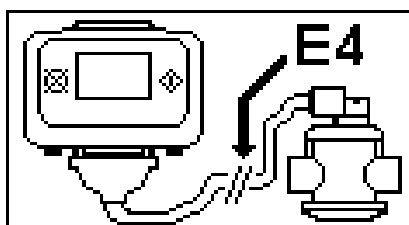



図 28: 断線断路ソレノイド自己診断コード画面

1.  を押して離し、断線断路ソレノイド画面を抜けます。
2. 自己診断コードが示す原因となる状況を修正します。表 4 (33 ページ) を参照してください。
3. ソレノイドが接続状態になったことをシステムが感知すると、自己診断コードは自動的にクリアされます。

## ドラム低 / 空自己診断コード画面

図 29 および 図 30 を参照してください。ドラム低 / 空センサーが動作した場合、どのセンサー設定になっているかに応じて、ドラム低またはドラム空画面がアクティブになります。28 ページを参照してください。

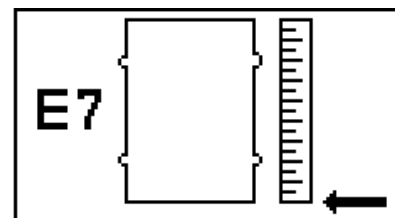


図 29: ドラム空自己診断コード画面

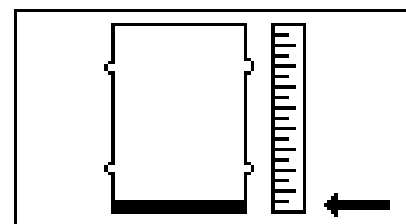



図 30: ドラム低自己診断コード画面

1.  を押して離し、ドラム低 / 空画面を抜けます。これにより、この自己診断コードが現在の自己診断コードと認識されます。認識された自己診断コードはまだクリアされていません。確認されただけです。
2. 低または空状態のドラムを充填ドラムと交換します。低または空状態のドラムが感知されなくなると、自己診断コードは自動的にクリアされます。

## リードスイッチ自己診断コード画面

図 31 を参照してください。

システムがエアモーターリードスイッチのエラーを検知すると、リードスイッチ自己診断画面がアクティブになります。

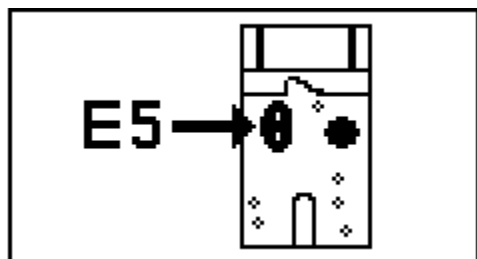






図 31 リードスイッチ自己診断コード画面

1.  を押して離し、自己診断画面を抜けます。
2. 自己診断コードが示す原因の状況を修正します。表 4 (33 ページ) を参照してください。
3. 自己診断コードをクリアするには、リードスイッチ自己診断画面に入ります。
  - a.  を押して離し、運転モードから自己診断モードに入ります
  - b.  を押して離し、リードスイッチ自己診断画面にスクロールします。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。
  - c. リードスイッチ自己診断画面で自己診断コードをクリアするには、 を 3 秒間押し続けます。次の自己診断画面が表示されます。他の自己診断画面がアクティブでない場合には、運転画面に戻ります。

## メンテナンスカウンタ失効画面

図 32 を参照してください。

システムがサイクル / ガロン / リッター数の設定値から 0 までカウントダウンすると、メンテナンスカウンタ失効画面がアクティブになります。

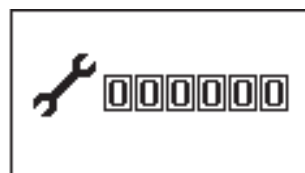


図 32. メンテナンスカウンタ失効画面


1.  を押して離し、メンテナンス カウンタ失効画面を抜けます。
2. 必要なメンテナンスを行います。
3. メンテナンスカウンタをリセットします。**セットアップ画面 2** (27 ページ) を参照してください。

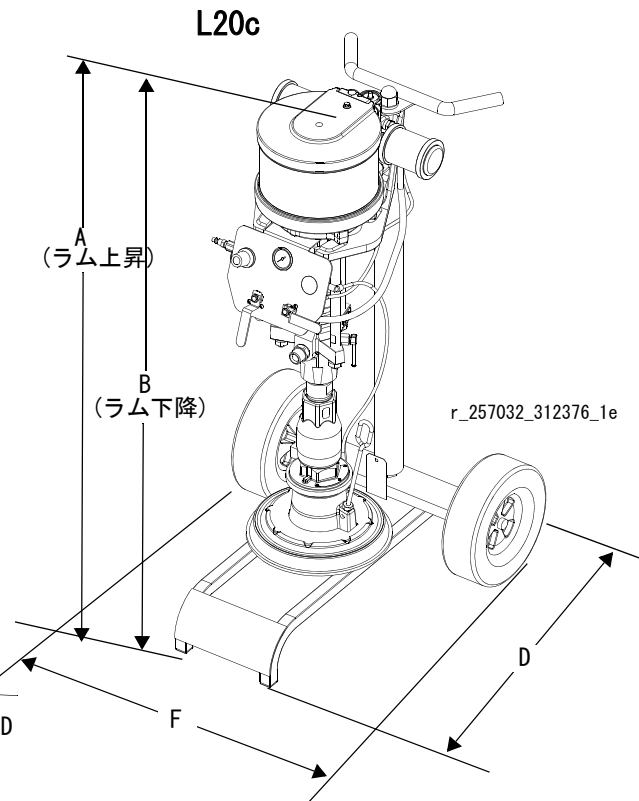
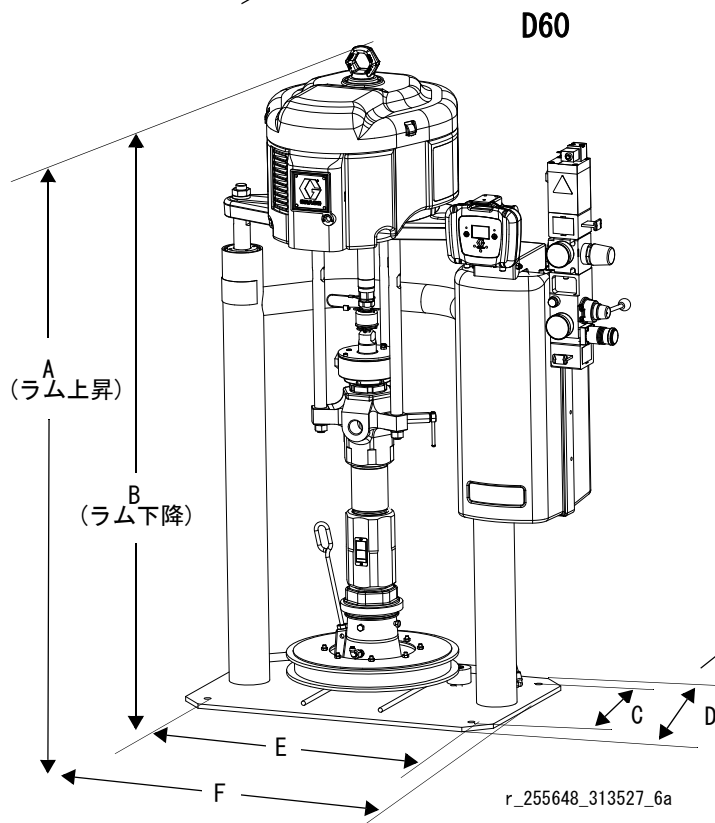
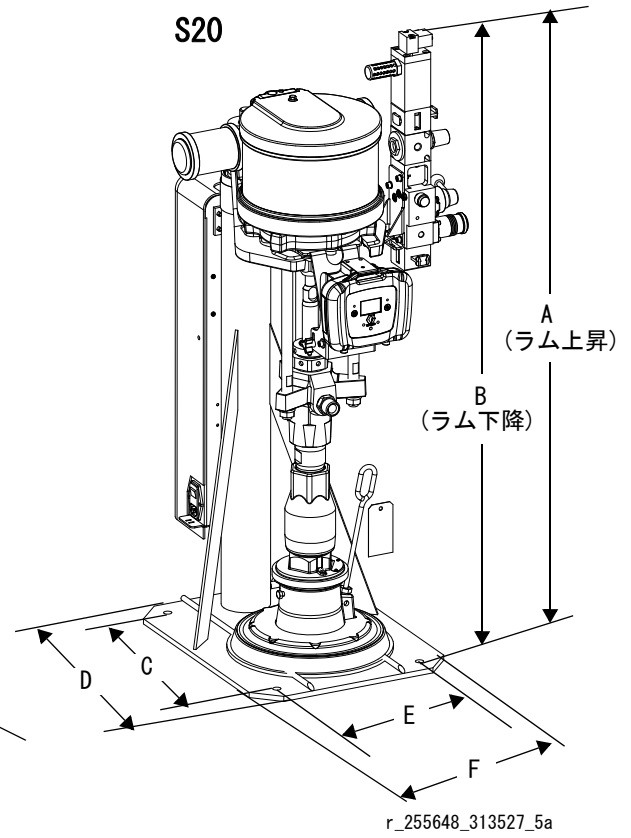
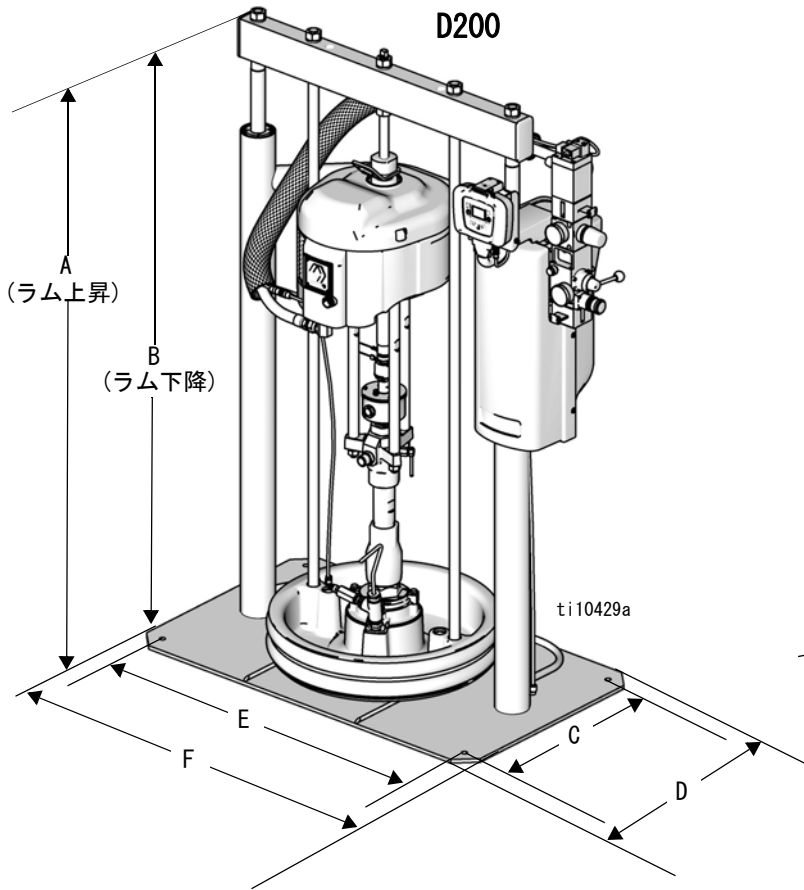


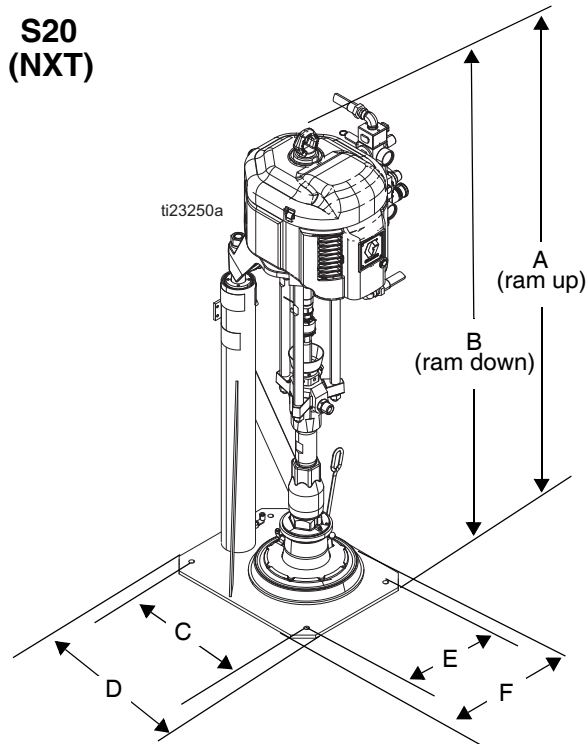
表 4: 診断コード

図と記号	コード番号	コード名	診断	原因	LED 点滅コード*	アクセサリの光タワーコード
		暴走	ポンプが、設定されている暴走限界値より速いサイクルで動作している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エア圧の増加。</li> <li>・ 吐出量の増加。</li> <li>・ 液体供給の枯渇。</li> </ul>	2	赤の点灯
	E1	急上昇	アップストローク中に漏洩が発生。	ピストンバルブまたはピストンパッキングの摩耗。	7	黄の点灯
	E2	急下降	ダウンストローク中に漏洩が発生。	取り入れ口バルブまたはプライミングロッドシールの磨耗。	6	黄の点灯
	E4	ソレノイドの接続が外れている	ソレノイドの接続が切れている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ソレノイドのプラグが差し込まれていない。</li> <li>・ ソレノイドのワイヤーの損傷。</li> </ul>	3	赤の点灯
	E7	ドラム空	ドラム空センサーが作動。	空ドラムを充填ドラムで交換してクリアする。	4	赤の点灯
	E7	ドラム低	ドラム低センサーが作動。	空ドラムを充填ドラムで交換してクリアする。	4	赤の点滅
	E5	リードスイッチ	エアモーターが、下降ストロークなしに上昇ストロークを数回行った、あるいはその逆の場合。	リードスイッチの破損または断線断路	8	黄の点灯
		メンテナンスカウンタ失効	メンテナンスカウンタが、設定点から 0 までカウントダウンされた。	最終リセット時以来、サイクル/ガロン/リッター数の設定値を超過した。	5	黄の点滅

\*LED (B、24 ページ) はコードを点滅し、休止し、それを繰り返します。

# 寸法





## 寸法

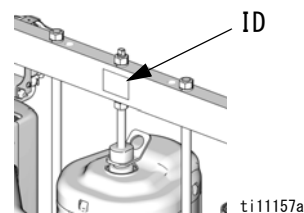
ラムモデル	A mm (インチ)	B mm (インチ)	C mm (インチ)	D mm (インチ)	E mm (インチ)	F mm (インチ)
L20c	1752.6 (69)	1117.6 (44)		533.4 (21)		558.8 (22)
<b>S20 (NXT)</b>	2133.6 (84)	1498.6 (59)	406.4 (16)	482.6 (19)	279.4 (11)	381 (15)
<b>S20</b>	2133.6 (84)	1498.6 (59)	406.4 (16)	482.6 (19)	279.4 (11)	381 (15)
<b>S20c</b>	2286 (90)	1651 (65)		661 (26.0)		562 (22.1)
<b>D60</b>	2260.6 (89)	1498.6 (59)	355.6 (14)	457.2 (18)	609.6 (24)	711.2 (28)
<b>D200</b>	2599 (102.3)	1646 (64.8)	533 (21.0)	635 (25.0)	965 (38.0)	1067 (42.0)
<b>D200s</b>	2769 (109)	1732 (68.2)	584 (23.0)	635 (25.0)	1143 (45.0)	1219 (48.0)

## 重量

利用可能な各プラテン定格に対する最大重量は以下の表で確認してください。

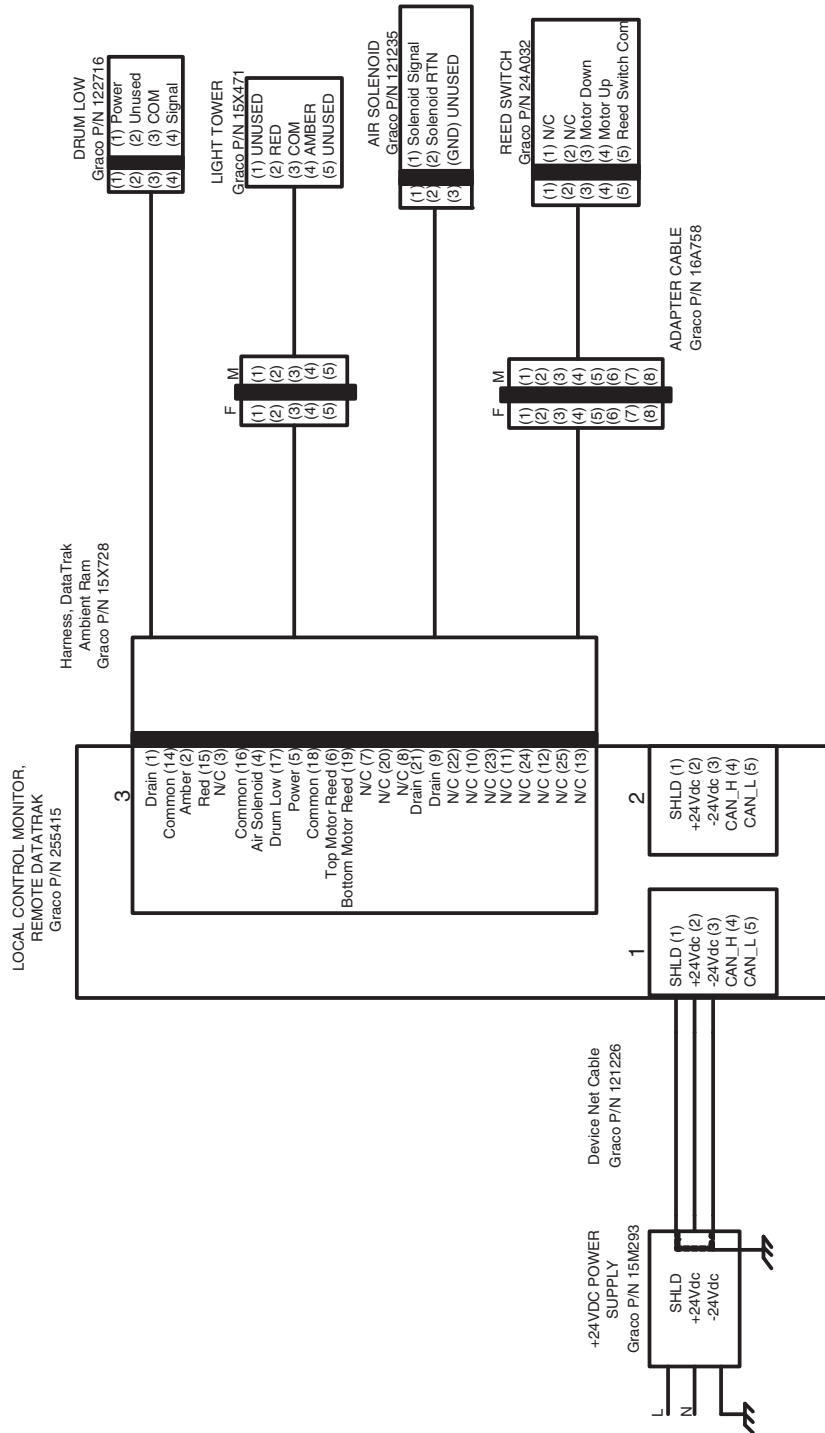
プラテンサイズ リットル (ガロン)	最大重量 kg (ポンド)
200 (55)	23 (51)
115 (30)	20 (44)
60 (16)	11.3 (25)
30 (8)	9.5 (21)
20 (5)	8.7 (19)

銘板 (ID) で供給システムの重量をチェックします。



# 回路図

## 遠隔 DataTrak、光タワー、ドラム低 / 空センサー



# D200S、D200、S20、および D60 供給システム 操作説明のポイント



中高粘度シーラントと接着剤の非加熱バルク供給用。危険場所での使用禁止。

## 操作説明のポイント

**安全対策：**この説明書の指示は簡略化し、顧客サービスとしてのみ提供しております。この説明書は取扱説明書の代わりにすることを目的としておりません。機器の安全性および正しい操作方法についてご不明な点がある場合、Graco 取扱説明書 313526 をご覧ください。この機器を操作する前に、すべての指示および危険についてお読みになり理解されることは重要です。



### 警告



#### 高圧噴射による皮膚への危険性

ガン、ホースの漏れ口、または破損した構成部品から噴出する高圧の液体は、皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重大な傷害の原因となります。直ちに外科的処置を受けてください。

- ・ ガンを人や自分の身体の一部に向けしないでください。
- ・ スプレーチップに手や指を近づけないでください。
- ・ 液漏れがあっても、手、体、手袋、布などで止めたり、そらせたりしないでください。
- ・ チップガードおよび引き金ガードが付いていない状態でスプレーしないでください。
- ・ スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けてください。
- ・ スプレー噴射を止める際、そして機器の清掃、点検、整備の前には、本取扱説明書の**圧力開放**に従ってください。



#### 可動部品の危険性

可動部品には、指や身体の一部をはさんだり、切断したりする危険性があります。

- ・ 可動部品に近づかないでください。
- ・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。



#### 液体飛びはねの危険

飛びはねは、プラテンのブローオフ中に生じる可能性があります。

- ・ ドラムからプラテンを取り外すときには、空気圧を最低にしてください。



#### 作業者の安全保護具

重大な人身事故から保護するため、装置の運転、修理を行なう時、または運転場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。この機器は下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません。

- ・ 保護メガネ
- ・ 液体および溶剤メーカーが推奨する作業衣および防毒マスク
- ・ 手袋
- ・ 耳栓

## ラムの始動および調整



可動部分は指をはさんだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転中で、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。

1. すべてのエアレギュレータおよびエアバルブを開めます。
2. 主エアスライダバルブを開き、ラムエアレギュレータを 0.28 MPa (2.8 bar, 40 psi) にセットします。ディレクタバルブハンドルを「上昇」に設定し、ラムを最高位置まで上げます。**2 ボタンインターロック：**システムにこの機能がある場合には、ラムは上端に近づいて停止します。両方のボタンを押して、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。
3. プラテンシールにグリースまたはその他の、ポンプで使用する液体に適合する潤滑剤を塗ります。
4. ドラムのカバーを取り外して、液体の表面を直定規で滑らかにします。
5. ラム基部上のドラムに液体を満たし、ドラム止めにあたるまで後方にスライドさせ、プラテンの下で中央を合わせます。



プラテンのシール部を破損しないため、へこんだ、または破損したドラムは使用しないでください。

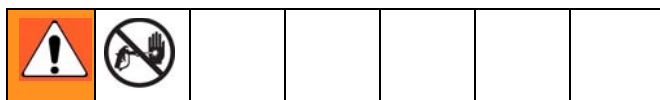
6. プラテンエア抜きポートからエア抜きスティックを取り外します。
7. ディレクタバルブを「下降」にセットし、プラテンエア抜きポート (J) の上部にある液が見えるまで、ラムを下げます。必要に応じてラムエアレギュレータを調整します。ディレクタバルブをニュートラルにセットし、プラテンエア抜きポート (J) を閉めます。**2 ボタンインターロック：**システムにこの機能がある場合には、両方のボタンを押したままにして、ラムを下げます。

## ポンプの始動および調整




運転中や、ポンプに空気が充填されているときには、プライミングピストンに手や指を近づけないでください。準備中のピストンのチェック、クリア、清掃を行う前には**圧力開放**に従います。

1. ご使用のシステムの要求に従って、液体をポンプに供給します。
2. エアモータースライダバルブを閉じます。次に、ラムエアレギュレータを約 0.35 MPa (3.5 bar、50 psi) にセットします。ディレクタバルブを「**下降**」に設定します。
3. エアモーターレギュレータの圧力を下げてエアモーターのスライダバルブを開きます。
4. エアモーターレギュレータをポンプが動き始めるように調整します。
5. エアが完全に排出され、ポンプおよびホースが液を吸い込むまでポンプをゆっくりと回転させます。
6. ガン / バルブの引き金を離し、引き金の安全装置にロックを掛けます。圧力がかかって、ポンプは失速するはずです。



液体に触れる危険性を避けるため、ポンプのプライミング中は、エア抜きバルブ本体内側のエア抜き穴を手や指でふさがないでください。エア抜きプラグの開閉は、ハンドルまたは調整可能レンチで行います。

7. ポンプのプライミングがうまくいかない場合には、ポンプのエア抜きバルブを少しだけ開けてください。バルブの下側にあるエア抜き穴を、液体が穴から出てくるまで、プライミングバルブとして使用します。プラグを閉めます。

 ポンプのエア抜きは、必ず可能な最低液体圧力で行います。

8. ポンプとラインに液体が吸い込まれた状態、および十分な圧力および量のエアが供給された状態になっていれば、ポンプはガン / バルブの開閉に応じて始動停止します。循環システムでは、エア供給が停止されるまで、ポンプは必要に合わせて加速または減速します。
9. ポンプ速度と液体圧力をコントロールするには、エアモーターレギュレータを使います。良好な結果を得るには、可能な限り最低の圧力を使用します。高圧を使用すると、チップ / ノズルやポンプが早く摩耗する原因となります。

## ドラムの変更



1. エアモータースライダバルブを押して、ポンプを止めます。
2. ラムディレクタバルブを「**上昇**」にセットし、プラテンを上げ、直ちにブローオフエアボタンを押し、プラテンが完全にドラムから出るまで押し続けます。プラテンをドラムの外に出すために最小限のエア圧力を使用してください。









材料の入った状態でドラム内のエア圧力が高くなりすぎると、ドラムの破損や、重傷事故につながります。プラテンはドラムの外で自由に動けるようになる必要があります。破損したドラムでは、ドラムブローオフエアを使用しないでください。

3. ブローオフエアボタンを離して、ラムがその最高位置まで上昇できるようにします。**2 ボタンインターロック**：システムにこの機能がある場合には、ラムは上端に近づいて停止します。両方のボタンを押し、ラムが完全に上がるまでそのまま押し続けます。
4. 空のドラムを取り外します。
5. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料や材料の堆積を取り除きます。
6. 「始動」のステップ 4 に行き、ラムを調整します。

## 遠隔 DataTrak の操作

### 運転モードの主要な機能

1. プライムモードに入るには、 を押して離します。
  - a. 新しいドラムを取り付けたときには、プライムモードで  を押し、ドラム残量がドラム充填容量にリセットされるまで押し続けます。
  - b. プライムモードを終了するには、 を押し、プライムのシンボルは消えて、LED が点滅を停止し、画面は運転モードに戻ります。
2. ジョブ合計カウンタをリセットするには、運転モードで  を押して 3 秒間そのまま保持します。
3. セットアップモードに入るには、 を 3 秒間押し続けます。
4. 自己診断モードに入るには、 を押して離します。システムは、アクティブな警告 / アラームがあるときのみ診断モードに入ります。

# L20c 供給システム 操作説明のポイント



## 取扱説明書のポイント

中高粘度シール剤と接着剤の非加熱バルク供給用。危険場場所での使用禁止。

**安全対策：**この説明書の指示は簡略化し、顧客サービスとしてのみ提供しております。この説明書は取扱説明書の代わりにすることを目的としておりません。機器の安全性および正しい操作方法についてご不明な点がある場合、Graco 取扱説明書 313526 をご覧ください。この機器を操作する前に、すべての指示および危険についてお読みになり理解されることは重要です。



### 警告



#### 高圧噴射による皮膚への危険性

ガン、ホースの漏れ口、または破損した構成部品から噴出する高圧の液体は、皮膚を貫通します。これはただの切り傷のように見えるかもしれませんが、体の一部の切断にもつながりかねない重大な傷害の原因となります。**直ちに外科的処置を受けてください。**

- ・ ガンを人や自分の身体の一部に向けしないでください。
- ・ スプレーチップに手や指を近づけないでください。
- ・ 液漏れがあっても、手、体、手袋、布などで止めたり、そらせたりしないでください。
- ・ チップガードおよび引き金ガードが付いていない状態でスプレーしないでください。
- ・ スプレー作業を中断するときは、引金のセーフティロックを掛けてください。
- ・ スプレー噴射を止める際、そして機器の清掃、点検、整備の前には、本取扱説明書の**圧力開放**に従ってください。



#### 可動部品の危険性

可動部品には、指や身体の一部をはさんだり、切断したりする危険性があります。

- ・ 可動部品に近づかないでください。
- ・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。



#### 液体飛びはねの危険

飛びはねは、プラテンのブローオフ中に生じる可能性があります。

- ・ ドラムからプラテンを取り外すときには、空気圧を最低にしてください。



#### 作業者の安全保護具

重大な人身事故から保護するため、装置の運転、修理を行なう時、または運転場所にいる時には適切な保護具を着用する必要があります。この機器は下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません。

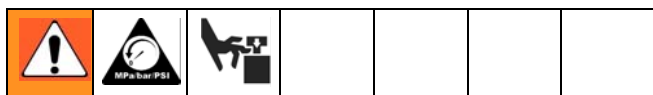
- ・ 保護メガネ
- ・ 液体および溶剤メーカーが推奨する作業衣および防毒マスク
- ・ 手袋
- ・ 耳栓

## ラムの始動および調整

可動部分は指をはさんだり切断したりする恐れがあります。ポンプが運転中で、ラムを上下させているときは、指および手をポンプの吸気口、プラテンおよびドラムの穴のふちに近づけないでください。					

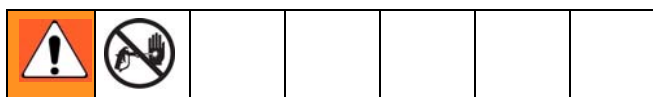
1. すべてのエアレギュレータおよびエアバルブを閉めます。
  2. ディレクタバルブハンドルを「上昇」に設定し、ラムを最高位置まで上げます。
  3. プラテンシールにグリースまたはその他の、ポンプで使用する液体に適合する潤滑剤を塗ります。
  4. ドラムのカバーを取り外して、液体の表面を直定規で滑らかにします。
  5. ラム基部上のドラムに液体を満たし、ドラム止めにあたるまで後方にスライドさせ、プラテンの下で中央を合わせます。
- プラテンのシール部を破損しないため、へこんだ、または破損したドラムは使用しないでください。
6. プラテンエア抜きポートからエア抜きスティックを取り外します。
  7. ディレクタバルブを「下降」にセットし、プラテンエア抜きポートの上部にある液が見えるまで、ラムを下げます。プラテンエア抜きポートを閉めます。

## ポンプの始動および調整




運転中や、ポンプに空気が充填されているときには、プライミングピストンに手や指を近づけないでください。準備中のピストンのチェック、クリア、清掃を行う前には**圧力開放**に従います

1. ご使用のシステムの要求に従って、液体をポンプに供給します。
2. エアモーターバルブを閉じます。ディレクタバルブを「下降」に設定します。
3. エアモーターレギュレータの圧力を下げてエアモーターの遮断バルブを開きます。
4. エアモーターレギュレータをポンプが動き始めるように調整します。
5. エアが完全に排出され、ポンプおよびホースが液を吸い込むまでポンプをゆっくりと回転させます。
6. ガン / バルブの引き金を離し、引き金の安全装置にロックを掛けます。圧力がかかって、ポンプは失速するはずです。



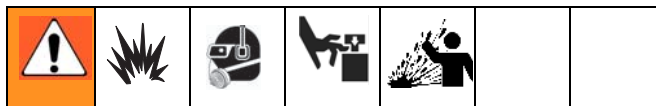
液体に触れる危険性を避けるため、ポンプのプライミング中は、エア抜きバルブ本体内側のエア抜き穴を手や指でふさがらないでください。エア抜きプラグの開閉は、ハンドルまたは調整可能レンチで行います。

7. ポンプのプライミングがうまくいかない場合には、ポンプのエア抜きバルブを少しだけ開けてください。バルブの下側にあるエア抜き穴を、液体が穴から出てくるまで、プライミングバルブとして使います。プラグを閉めます。

 ポンプのエア抜きは、必ず可能な最低液体圧力で行います。

8. ポンプとラインに液体が吸い込まれた状態、および十分な圧力および量のエアが供給された状態になっていれば、ポンプはガン / バルブの開閉に応じて始動停止します。循環システムでは、エア供給が停止されるまで、ポンプは必要に合わせて加速または減速します。
9. ポンプ速度と液体圧力をコントロールするには、エアモーターレギュレータを使います。良好な結果を得るには、可能な限り最低の圧力を使用します。高圧を使用すると、チップ / ノズルやポンプが早く摩耗する原因となります。

## ドラムの変更



1. エアモータースライダバルブを押して、ポンプを止めます。
2. ラムのディレクタバルブを「上昇」に設定してプラテンを上昇させ、直ちにブローオフエアボタンを押し、プラテンが完全にドラムの外に出るまでそのまま押し続けます。プラテンをドラムの外に出すために最小限のエア圧力を使用してください。



材料の入った状態でドラム内のエア圧力が高くなりすぎると、ドラムの破損や、重傷事故につながります。プラテンはドラムの外で自由に動けるようになる必要があります。破損したドラムでは、ドラムブローオフエアを使用しないでください。

3. ブローオフエアボタンを離して、ラムがその最高位置まで上昇できるようにします。
4. 空のドラムを取り外します。
5. プラテンを点検し、必要であれば、残っている材料や材料の堆積を取り除きます。
6. 「始動」のステップ 4 に行き、ラムを調整します。



# 技術データ

## 最大エア入力圧（供給システム） エアインレットサイズ

L20c - 2 インチ昇降機、20 L (5 ガロン) . . . . .	0.7 MPa (7 bar、100 psi) / 1/2 npsm(f)
S20 - 3 インチシングルポスト、20 リットル (5 ガロン)	0.9 MPa (9 bar、125 psi) / 1/2 npt(f)
D60 - 3 インチデュアルポスト、60 リットル (16 ガロン)、 20 リットル (5 ガロン)、115 リットル (30 ガロン) . . . . .	1.0 MPa (10 bar、150 psi) / 3/4 npt(f)
D200 - 3 インチデュアルポスト、200 L (55 ガロン)、 115 L (30 ガロン)、60 L (16 ガロン)、30 L (8 ガロン)、 20 L (5 ガロン) . . . . .	1.0 MPa (10 bar、150 psi) / 3/4 npt(f)
D200s - 6.5 インチデュアルポスト、200 リットル (55 ガロン)、115 リットル (30 ガロン) . . . . .	0.9 MPa (9 bar、125 psi) / 3/4 npt(f)

## 最大流量、最高使用エア圧、および重量 (置換ポンプ)

### ポンプ接液部品

### プラテンコード (7 ページを参照してください) :

#### 部品番号、接液部品

<b>B</b> :257727、20 L (5 ガロン)
<b>J</b> :257732、30 L (8 ガロン)
<b>S</b> :257737、16 ガロン (60 L) . . . . .
<b>C</b> :257728、20 L (5 ガロン)
<b>K</b> :257733、30 L (8 ガロン)
<b>T</b> :257740、60 L (16 ガロン) . . . . .
<b>F</b> :257729、20 L (5 ガロン)
<b>L</b> :257734、30 L (8 ガロン)
<b>U</b> :257738、60 L (16 ガロン) . . . . .
<b>G</b> :257730、20 L (5 ガロン)
<b>M</b> :257735、30 L (8 ガロン)
<b>W</b> :257739、60 L (16 ガロン) . . . . .
<b>H</b> :257731、20 L (5 ガロン)
<b>R</b> :257736、30 L (8 ガロン)
<b>Y</b> :257741、60 L (16 ガロン) . . . . .
<b>7</b> : 255661、115 L (30 ガロン) . . . . .
<b>8</b> : 255662、200 L (55 ガロン) . . . . .
<b>9</b> : 255663、200 L (55 ガロン) . . . . .
<b>A</b> :255664、200 L (55 ガロン) . . . . .
<b>D</b> :24Y343、200 L (55 ガロン) . . . . .

Check-Mate ポンプパッケージは、説明書 312376 を参照してください。

Dura-Flo ポンプパッケージは、311826、311828、311833 の各説明書を参照してください。

Check-Mate 置換ポンプについては、説明書 312375 を参照してください。

Dura-Flo 置換ポンプについては、311717、311825、311827 の各説明書を参照してください。

無電解ニッケル、ポリウレタン、ニトリル、炭素鋼、ポリエチレン、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、316 SST、17-4HP SST

無電解ニッケル、ポリウレタン、炭素鋼、ポリエチレン、ニトリル、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、316 SST、17-4HP SST

ステンレス鋼、ポリウレタン、PTFE 被覆ニトリル、ポリエチレン、ニトリル、PTFE、303 SST、304 SST、316 SST、17-4PH SST

無電解ニッケル、アラミド補強エラストマー、ゴム系 PSA、ニトリル、ポリエチレン、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、1018 炭素鋼、304 SST、316 SST、17-4HP SST

無電解ニッケル、アラミド補強エラストマー、ゴム系 PSA、ポリウレタン、ポリエチレン、ニトリル、亜鉛メッキ炭素鋼、ブナ、1018 炭素鋼、304 SST、316 SST、17-4HP SST

鉛メッキ炭素鋼、EPDM、sst、フルオロエラストマー、PTFE、EPDM、PTFE 被覆アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST

EPDM、アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST

PTFE、ネオプレン、アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST

EPDM ホース、アルミニウム、亜鉛メッキ炭素鋼、316 SST

## 環境動作温度範囲（供給システム）

### 音響データ

### 外部電源要件 (DatraTrak)

AC 電源ユニット . . . . .
DC 電源ユニット . . . . .

0- 49° C (32-120 ° F)

別冊のエアモーター説明書を参照してください。

100-240 VAC、50/60 Hz、単相、1.2 アンペア最大引き出し  
24 VDC、1.2 アンペア最大引き出し

# California Proposition 65

カリフォルニア州居住者

⚠ 警告:発がんおよび生殖への悪影響 -- [www.P65warnings.ca.gov](http://www.P65warnings.ca.gov).



# Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

**THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.**

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

**GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO.** These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

## Graco Information

Graco 製品についての最新情報は、[www.graco.com](http://www.graco.com) をご覧ください。

特許の情報については、[www.graco.com/patents](http://www.graco.com/patents) をご覧ください。

**TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call to identify the nearest distributor.  
Phone: 612-623-6921 or Toll Free: 1-800-328-0211 Fax: 612-378-3505**

*All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication.  
Graco reserves the right to make changes at any time without notice.*

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 313526

**Graco Headquarters:** Minneapolis

**International Offices:** Belgium, China, Japan, Korea

**GRACO INC. AND SUBSIDIARIES · P. O. BOX 1441 · MINNEAPOLIS MN 55440-1441 · USA**  
Copyright 2009, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

[www.graco.com](http://www.graco.com)

Revision P, March 2020